

小川学童保育室新築工事

設計図

小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	縮尺	株式会社 丸岡設計 一般建築士登録第107399号 二宮和夫	所長	主査	設計	日附	NO. A-01
			表紙							

2 改質アスファルトシート防水

絶縁断熱工法のルーフレン回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
※図示
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
※アスファルトルーフィング製の製造所の指定
種類 () 設置数量 ()

屋内防水
防水層の種類

種別	施工箇所	種別	施工箇所
E-1		E-2	

保護層 (設ける (※図示)) (設けない)
E-1の工程3を行う部位 ※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位
防水層の下地の立上り
※コンクリート打放し仕上げ 標準仕様書表6.2.4[打放し仕上げの種類]のB種

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
防水層の下地のモルタル塗り
適用する (施工範囲 ※図示) 適用しない
屋上排水溝 ※図示

屋根露出防水 (9.3.2、3)(表9.3.1~3)
防水層の種類

種別	施工箇所	断熱材 (注)	防湿用シート	仕上塗料
AS-T1				種類 ※改質アスファルト製の製造所の仕様
AS-T2				
AS-T3				
AS-T4				
AS-TJ1	(材質) ※標準仕様書9.3.2(3)(イ)による		設ける (改質アスファルト製の製造所の仕様による)	使用量 ※改質アスファルト製の製造所の仕様
AS-TJ1	(厚さ) 25mm・50mm		設けない	

高日射反射率防水の適用 (注) 適用する 適用しない
改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書9.3.1から表9.3.3による
JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ※R種
材料による区分 ※ () mm以上
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書9.3.2から表9.3.3による
JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ※R種
材料による区分 ※ () mm以上
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ
※標準仕様書9.3.2から表9.3.3による
JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
用途による区分 ※R種
材料による区分 ※ () mm以上

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量
※改質アスファルト製の製造所の仕様による
種類 () 設置数量 ()

3 合成高分子系ルーフィングシート防水

防水層の種類 (9.4.2~4)(表9.4.1~3)

種別	施工箇所	可塑剤移行防止用シート	仕上塗料
S-F1	プレキャストコンクリート下地	※発砲ポリイソシアネート	種類・使用量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
S-F2			
S-M1			種類・使用量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
S-M2			
S1-F1	プレキャストコンクリート下地	※発砲ポリイソシアネート	種類・使用量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
S1-F2			
S1-M1			種類・使用量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様
S1-M2			

合成高分子系ルーフィングシート防水工法 (断熱工法) における断熱材 (注)
①耐火下地屋根 (フラット) ②機械的固定・断熱工法
S1-F1、S1-F2の場合 ※標準仕様書9.4.2(3)(a)(b)による
S1-M1、S1-M2の場合 ※標準仕様書9.4.2(3)(a)による
(厚さ) 25mm・50mm

高日射反射率防水の適用 (注) 適用する 適用しない
S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様 ※非歩行仕様 軽歩行仕様
S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルムの設置
設ける 設けない
S-M2またはS1-M2の場合立上り部の工法
接着工法
機械的固定方法

屋内防水
防水層の種類

種別	施工箇所	保護層	
		平場の保護モルタル塗り	立上り部の保護モルタル塗り
S-C1		塗り厚さ mm	・床塗り工法 ・下地モルタル塗り ※7mm以下

平場の保護モルタル塗りにおける目地の目地割及び種類
目地割 ※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度
目地の種類 ※押し目地

合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ
※標準仕様書 表9.4.1から表9.4.3による
JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
種類
厚さ

固定金具の材質、寸法、形状
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの片面若しくは両面に樹脂を積層加工したものを

接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量
※ルーフィングシートの製造所の仕様
種類 () 設置数量 ()

接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材の目地処理
行う (※図示) 行わない
プレキャストコンクリート部材の入隅部の増張り (種別 S-F1、S1-F1の場合)
行う (※図示) 行わない
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け
建築基準法に基づき定まる風圧力 () 倍の風圧力に対応した工法

4 塗膜防水

※特定化学物質障害予防規則の対象とならない材とする (9.5.3)(表9.5.1~2)
防水層の種類

種別	施工箇所	仕上塗料	保護層
X-1		種類・使用量 ※主材料の製造所の仕様	
X-2		種類・使用量 ※主材料の製造所の仕様	
Y-1	※地下外壁防水		
Y-2	※屋内防水		適用する ・保護モルタル ・保護シート ・適用しない

(X-1、X-2) 高日射反射率防水の適用 (注) 適用する 適用しない

ウレタンゴム系塗膜防水 X-1 の脱気装置の種類及び設置数量
※主材料の製造所の仕様
種類 () 設置数量 ()

5 ケイ酸系塗布防水 (9.6.4)(表9.6.1)

防水層の下地
壁 ※コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B種)
天井部 ※コンクリート打放し仕上げ (表6.2.4 B種)

下地処理
コンクリートの打継ぎ箇所の処理
※打継ぎ部分に対し、幅30mm及び深さ30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ケイ酸系塗布防水材の製造所の仕様により、シリケートモルタルを充填
※図示
型枠締付け材にコーンが使用されている部位及びケイ酸系塗布防水材の塗布面以外の下地処理
※図示

⑥ シーリング (9.7.2~5)(表9.7.1)

下表以外は、標準仕様書9.7.1による (9.7.2~5)(表9.7.1)
ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォール目地の場合のシーリングは17章による

施工箇所	シーリング材の種類 (記号)
サッシ周囲	MS-2

仕上を行わない施工箇所 (※図示による)
シーリング材の目地寸法
※標準仕様書9.7.3(1)(ア)~(ウ)による
※図示
外部に面するシーリング材の接着性試験
※簡易接着性試験 引張接着性試験

注 練り混ぜた2成分シーリング材は、1組の作業班が1日に行った施工箇所を1ロットとして、各ロットごとにサンプリングを行い、サンプリング試料を監督員に提出すること。

7 防水工事施工票 (2.1.2)

※設置する () 3ヶ所 (施工年月日は防水工事施工完了日(手直しは除く)を記入)

5 外壁乾式工法

一般目地
・目地モルタル (目地幅)
・既調合の目地モルタル (目地幅)
・シーリング材 (種類 ※標準仕様書表9.7.1による (目地幅及び深さ))

伸縮調整目地
位置 ※6mm程度
シーリング材の種類 ※標準仕様書 表9.7.1による
目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上
※図示による

金物の種類、形状、寸法等 (10.2.2、3)(10.5.2、3)(表10.2.4)
※標準仕様書表10.2.4による
取付け方式
・スライド方式 ・ロッキング方式
あと施工アンカーの材質及び寸法等 種類 材質 寸法
だぼ用の穴の位置 ※標準仕様書10.5.2(2)(7)による
裏打ち処理 適用する 適用しない
建築基準法に基づき風圧力の () 1.15、1.2 倍の風圧力に対応した工法
シーリング材 種類 ※標準仕様書 表9.7.1による
目地幅及び深さ

6 床及び階段の石張り (10.6.2、3)

透水性吸収防水剤 (床石張り) 適用する 適用しない
石表面処理 (床石張り) 適用する 適用しない
(階段張り) 適用する 適用しない
裏打ち処理 (床石張り) 適用する 適用しない
・目地モルタル (目地幅)
・既調合の目地モルタル (目地幅)
・シーリング材 (種類 ※標準仕様書表9.7.1による (目地幅及び深さ))

伸縮調整目地
位置 ※標準仕様書 10.6.2(5)(4)(a)による ※図示による
シーリング材の種類 ※標準仕様書 表9.7.1による
目地寸法 ※幅・深さとも10mm以上 ※図示による

7 笠木、甲板等の石張り (10.2.2)(10.7.2)

取付け工法 湿式工法 乾式工法
特殊部位用金物 標準仕様書10.2.2(3)参照
材質 ※ステンレス (SUS304)
寸法 引金物
だぼ
かすがい
受金物

ファスナーの形状 スライド式 ・ロッキング方式
あと施工アンカーの材質及び寸法等 種類 材質 寸法
石表面処理 適用する 適用しない
乾式工法の場合の取付け方 ※70mm程度
乾式工法の場合の石材の表面の補強用モルタル 適用する 適用しない
石表面の補強用モルタル 適用する 適用しない

一般目地
・目地モルタル (目地幅)
・既調合の目地モルタル (目地幅)
・シーリング材 (種類 ※標準仕様書表9.7.1による (目地幅及び深さ))

⑪ タイル工事 (11.1.1) (表11.1.1)

1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地
位置 ※標準仕様書 表11.1.1による ※図示 (11.1.3)(表11.1.1)
目地寸法 ※図示

2 見本焼試験張り (11.1.4)

見本焼 行う (施工箇所) 行わない
試験張り 行う (範囲、仕様等は図示による) 行わない

⑫ セメントモルタルによるタイル張り (11.2.2、3、6)

⑬ タイルの形状・寸法等 (PIAZ2A0X程度) (11.2.2、3、6)

施工箇所	種類	形状・寸法		色	再生材の使用割合	耐凍融性	備考
		Ⅰ種	Ⅱ種				
風除室	磁器質	150角	○	○	○	○	○
ポーチ							

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

下地モルタル塗りのコンクリート素地の処理
※目荒し工法 (高圧水洗処理) ・MCR工法
壁タイル張りの工法
内外装タイル ・密着張り ・改良接着張り
内装タイル以外のユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り

既調合モルタル
モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。

4 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2~5)

⑭ ① 施工一般 (12.2.1)

⑮ ② 製材 (12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)

⑯ JAS 1083-5 製材-第5部に基づく (12.2.1)(12.4.1)(12.5.1)(12.6.1)(12.7.1)

下地用製材 (表12.2.2)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理
下地材			※2級	※A種 ・ B種	
			※2級	※A種 ・ B種	

⑰ JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理
見え掛り面			※小節	※A種 ・ B種	
見え掛り面以外			※小節以上	※A種 ・ B種	
			※A種 ・ B種		

⑱ 造作用集成材 (12.2.1)

⑲ 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理
			※1等	※10%以下 ・A種・B種	
			※1等	※10%以下 ・A種・B種	

⑳ 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 (12.2.1)

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理
			※1等	※10%以下 ・A種・B種	
			※1等	※10%以下 ・A種・B種	

㉑ 「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	材種名	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
						※1等 ・ 2等	
						※1等 ・ 2等	

㉒ 「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	材種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	含水率
					※15%以下
					※15%以下

㉓ 「集成材の日本農林規格」による普通化粧板 (12.2.1)

施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質 (化粧加工の有無)	含水率	防虫処理の適用	間伐材等の適用
			・有り (加工 ・ 天然木加工 ・ 塗装加工) ・ する	※15%以下	・しない	
			・無し (等級 ・ 1等 ・ 2等 ・ 3等) ・ しない			

㉔ 「集成材の日本農林規格」による普通化粧板 (12.2.1)

施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質 (化粧加工の有無)	含水率	防虫処理の適用	間伐材等の適用
		・有り (加工 ・ 天然木加工 ・ 塗装加工) ・ する	※14%以下	・しない	
		・無し () ・ しない			

㉕ 「集成材の日本農林規格」による構造用化粧板 (12.2.1)

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用

㉖ 「合板の日本農林規格」による普通合板 (12.2.1)

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	単板の樹種名	強度等級	防虫処理の適用	間伐材等の適用
		※5.5	※1類 広葉樹 ※2等以上 ・ 1等	針葉樹 ※C-D以上	・14%以下	・しない	
					※14%以下	・しない	

㉗ 「合板の日本農林規格」による構造用合板 (12.2.1)

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	板面の品質	単板の樹種名	強度等級	防虫処理の適用	間伐材等の適用
		※12	※1類 以上	※C-D以上	・14%以下	・しない	
					・14%以下	・しない	

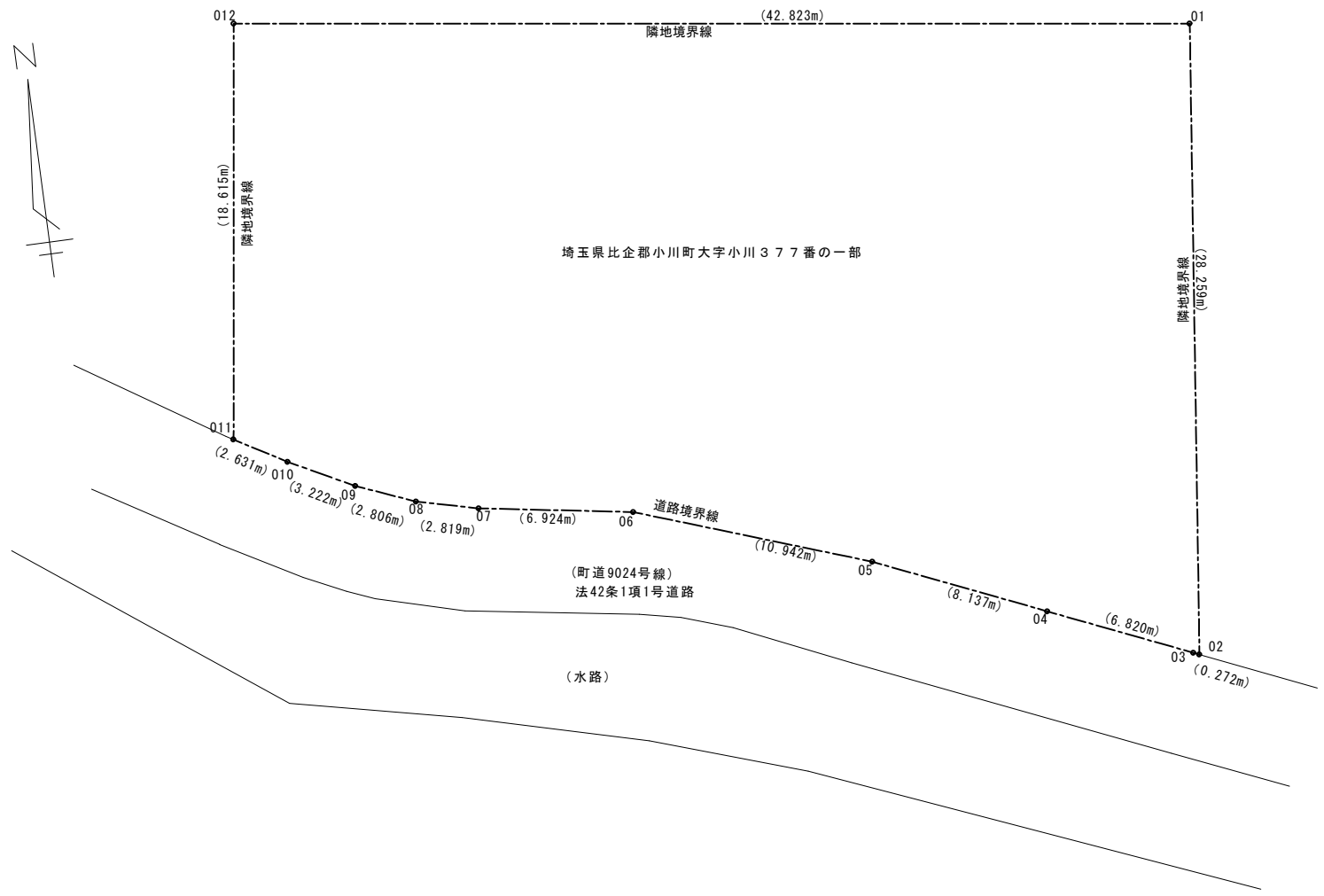
㉘ 「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 (12.2.1)

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用
		・1類 ・ 2類			・する ・しない

<p>⑥ 接合具等</p> <p>⑦ 接着剤</p> <p>⑧ 防菌・防蟻・防虫処理</p> <p>9 不燃処理木材等</p> <p>⑩ 内部間仕切軸組及び床組み</p> <p>⑪ 窓、出入口その他</p> <p>⑫ 床板張り</p> <p>13 壁及び天井下地</p> <p>⑬ 屋根及びとい工事</p> <p>2 折板葺</p> <p>3 粘土瓦葺</p>	<p>・パーティクルボード</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>耐水性による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※13タイプ</td> <td>※P又はM</td> <td></td> <td>※15</td> </tr> </table> <p>・JAS 0360に基づく構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>寸法(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・MDF</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>表面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>造作材の化粧面の釘打ち ※隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭現し 諸金物の形状、寸法及び材質 ※かすがい、座金、箱金物及び短冊金物 (標準仕様書 表12.2.3~5に示す程度の市販品 表14.2.2F種程度) (形状: 寸法: 材質:)</p> <p>接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※F☆☆☆☆ (12.2.2.3)</p> <p>・薬剤の加圧注入による防菌、防蟻処理 (12.3.1.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td>- K2 - K3 - K4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>- K2 - K3 - K4</td> <td></td> </tr> </table> <p>○薬剤の塗布等による防菌、防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>※薬剤の製造所の仕様による</td> <td>※JIS K 1571に適合又は同等品</td> </tr> </table> <p>・薬剤の接着剤への混入による防菌、防蟻処理 適用部位 ・合板等の加圧注入処理の適用 適用部位 ()</p> <p>不燃材料 適用部位 (部位) ・ 図示による 準不燃材料 適用部位 (部位) ・ 図示による 難燃材料 適用部位 (部位) ・ 図示による 間仕切軸組 ※杉又は松 床組 ※杉又は松 土台、根太 ※ひのき又は保存処理木材</p> <p>窓、出入口その他 吊元枠、水掛りの下枠及び敷居 ※ひのき (12.5.1) ※松又は杉</p> <p>床板張り 縁甲板及び上がりがまち ※ひのき (12.6.1)</p> <p>壁網縁、野縁受桟、野縁及び吊木 ※杉又は松 (12.7.1)</p>	施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)			※13タイプ	※P又はM		※15	施工箇所	寸法(mm)			施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)							適用部材	保存処理性能区分	- K2 - K3 - K4		- K2 - K3 - K4		適用部材	処理の方法	薬剤の種類		※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品	<p>⑭ とい</p> <p>といその他の材質 ○配管用鋼管 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 ・ ルーフドレン ○表面処理鋼板 (表面及び裏面の塗膜の種類) ・ 7&#39;8&#39;1&#39;2 (防) 飾りまじり目形 とい受け金物 材質 ※標準仕様書表13.5.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの) 形状 ※市販品 (くい径100以下) ・ 25×4.5(mm)以上、(くい径100超) 取付け間隔 ※標準仕様書表13.5.2による ○高強度支持金具 (7&#39;8) 足金物 材質 ※標準仕様書表13.5.2による (溶融亜鉛めっきを行ったもの) 形状 ※市販品 取付け間隔 ※標準仕様書表13.5.2による 多雪地域の場合の軒どいの取付け間隔 ※0.5m以下 防露材のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 鋼管製といの防露巻き ※標準仕様書表13.5.4による</p> <p>ルーフドレンの種類及び呼び</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>呼び</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ろく屋根用たて形1型</td> <td>※ねじ込み式</td> <td>・80 - 100 ・125 - 150</td> </tr> <tr> <td>・ろく屋根用横形1型</td> <td>※ねじ込み式</td> <td>・80 - 100 ・125 - 150</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー中継用</td> <td>・ねじ込み式</td> <td>・50 - 80 - 100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・差し込み式</td> <td>・50 - 75 - 100</td> </tr> <tr> <td>・バルコニー用</td> <td>・ねじ込み式</td> <td>・50 - 80 - 100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・差し込み式</td> <td>・50 - 75 - 100</td> </tr> </table>	種別	呼び	施工箇所	・ろく屋根用たて形1型	※ねじ込み式	・80 - 100 ・125 - 150	・ろく屋根用横形1型	※ねじ込み式	・80 - 100 ・125 - 150	・バルコニー中継用	・ねじ込み式	・50 - 80 - 100		・差し込み式	・50 - 75 - 100	・バルコニー用	・ねじ込み式	・50 - 80 - 100		・差し込み式	・50 - 75 - 100	<p>※表面処理は標準仕様書表14.2.1による (14.2.1)(表14.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)</th> </tr> <tr> <td>・AB-1種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AB-2種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AC-1種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AC-2種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BA-1種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BA-2種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BB-1種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BB-2種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BC-1種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BC-2種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>陽極酸化皮膜の着色方法 ※二次電解着色 ・ 三次電解着色 ・ シルバー ・ ブロンズ ・ ブラック系 ・ ステンカラー ・ 特注色 ()</p> <table border="1"> <tr> <th>表面処理方法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所 (手すり、タラップ以外)</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">溶融亜鉛めっき</td> <td>・A種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">電気亜鉛めっき</td> <td>・D種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・E種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・F種</td> <td></td> </tr> </table> <p>野縁等の種類 屋外 (※25形・19形) 屋内 (※19形・25形) 屋外の形式及び寸法 野縁部、つりボルト及びビーンサートの間隔 ・ 図示 野縁部の端からの間隔 ・ 図示 野縁の間隔 ・ 図示 ・ つりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強方法 ※図示 ・ 天井のふところ高が3.0mを超える場合の補強方法 ※図示 ・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 補強箇所 ※図示 補強方法 ※図示 屋外の軒天井、ピロティ天井の工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p> <p>スタッド、ランナーの種類 (14.5.3.4)(表14.5.1) ※標準仕様書表14.5.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・ 図示 スタッドの高さが5.0mを超える場合 ※図示 出入口及びこれに準ずる開口部の補強 ※標準仕様書表14.5.4(5)による</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">表面処理</th> </tr> <tr> <th>種別</th> <th>色合い等</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム</td> <td>・ 押し出し ・ ロール ・ プレス</td> </tr> <tr> <td>形状</td> <td>・ パネル形</td> </tr> </table> <p>取付け用下地 ※標準仕様書表14.4による ・ 図示 伸縮調整部手 ・ 設ける (施工箇所) ・ 図示 () ・ 設けない 屋外の軒天井、ピロティ天井の工法 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p> <p>種類 ・ 250形 ・ 300形 ・ 350形 ・ 図示 (14.7.2.3)(表14.7.1)(表14.7.1)</p> <p>笠木本体 ※押出形材 表面処理 種類 () 種 色合い等 ・ 標準色 () ・ 特注色 ()</p> <p>笠木の固定金具の工法等 建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p> <p>・ 吊下げ式ハニカムパネル (7&#39;8&#39;2.0t+37100t+7&#39;8&#39;2.0t)</p> <p>アルミ製 アルミ製 ・ アルミ押出形材規格品</p>	種別	施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)	・AB-1種		・AB-2種		・AC-1種		・AC-2種		・BA-1種		・BA-2種		・BB-1種		・BB-2種		・BC-1種		・BC-2種		・C種		表面処理方法	種別	施工箇所 (手すり、タラップ以外)	溶融亜鉛めっき	・A種		・B種		・C種		電気亜鉛めっき	・D種		・E種		・F種		表面処理		種別	色合い等	アルミニウム	・ 押し出し ・ ロール ・ プレス	形状	・ パネル形	<p>仕上塗材の種類 薄付け仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> <th>仕上げの形状及び工法等</th> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材 Si</td> <td>・</td> <td>・砂壁状</td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材 Si</td> <td>・</td> <td>・ゆず肌状 (吹付け ・ ローラー塗り)</td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材 E</td> <td>・</td> <td>・さざ波状</td> </tr> <tr> <td>・可とう形外装薄塗材 E</td> <td>・</td> <td>・平たん状</td> </tr> <tr> <td>・防水形外装薄塗材 E</td> <td>・</td> <td>・凹凸状 (吹付け ・ こて塗り)</td> </tr> <tr> <td>・外装薄塗材 S</td> <td>・</td> <td>・着色骨材砂壁状 (吹付け ・ こて塗り)</td> </tr> <tr> <td>・内装薄塗材 C</td> <td>・</td> <td>・砂壁状じゅうらく</td> </tr> <tr> <td>・内装薄塗材 L</td> <td>・</td> <td>・京壁状じゅうらく</td> </tr> <tr> <td>・内装薄塗材 Si</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・内装薄塗材 E</td> <td>・</td> <td>・放射湿性 ・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td>・JIS A6909</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>厚付け仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> <th>仕上げの形状及び工法等</th> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材 C</td> <td>・</td> <td>・吹出し ・ 凸凹処理 ・ 平たん状</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材 Si</td> <td>・</td> <td>・凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし</td> </tr> <tr> <td>・外装厚塗材 E</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・内装厚塗材 C</td> <td>・</td> <td>・放射湿性 ・ 適用する ・ 適用しない</td> </tr> <tr> <td>・内装厚塗材 L</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・内装厚塗材 G</td> <td>・</td> <td>・外装厚塗材 C の上塗材</td> </tr> <tr> <td>・内装厚塗材 Si</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・内装厚塗材 E</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>複層仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> <th>仕上げの形状及び工法等</th> </tr> <tr> <td>・複層塗材 CE</td> <td>・</td> <td>・ゆず肌状 ・ 凸凹処理 ・ 凹凸状</td> </tr> <tr> <td>・可とう形複層塗材 CE</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 Si</td> <td>・</td> <td>・耐水性 ※耐熱形3種</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 E</td> <td>・</td> <td>・上塗材</td> </tr> <tr> <td>・複層塗材 RE</td> <td>・</td> <td>・溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 CE</td> <td>・</td> <td>・樹脂 ※アクリル系</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 E</td> <td>・</td> <td>・外観 ※つやあり ・ つやなし</td> </tr> <tr> <td>・防水形複層塗材 RE</td> <td>・</td> <td>・メタリック</td> </tr> </table> <p>軽量骨材仕上塗材</p> <table border="1"> <tr> <th>呼び名</th> <th>防火材料</th> <th>仕上げの形状及び工法等</th> </tr> <tr> <td>・吹付け軽量塗材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・こて塗用軽量塗材</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>種別 ・ A種 ・ B種 (15.7.2)</p> <p>ロクウールのホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ (15.12.2.3) 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 吹付け厚さ(mm) ・ 図示 ・ 25</p> <p>しっくい塗り (15.10.2~4)</p> <p>しっくい 既調合材料 色しっくい ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>下地 ・ セッコウボード ・ セッコウラスボード ・ モルタル塗り ・ 木すり ・ こまい ・ 下塗りさせセッコウラスボードとしし塗りを使用する場合 既調合しっくいの調合 ・ セッコウボード下地 ※標準仕様書表15.10.1 ・ モルタル塗り下地 ※標準仕様書表15.10.2 ・ セッコウラスボード下地 ※製造所の仕様による 現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚 ・ 木すり下地 ※標準仕様書表15.10.3 ・ セッコウラスボード下地、こまい下地 ※標準仕様書表15.10.4 既調合しっくいの上塗り仕上げ ・ 手で切り仕上げ ・ パターン仕上げ ・ 押え仕上げ</p>	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・外装薄塗材 Si	・	・砂壁状	・可とう形外装薄塗材 Si	・	・ゆず肌状 (吹付け ・ ローラー塗り)	・外装薄塗材 E	・	・さざ波状	・可とう形外装薄塗材 E	・	・平たん状	・防水形外装薄塗材 E	・	・凹凸状 (吹付け ・ こて塗り)	・外装薄塗材 S	・	・着色骨材砂壁状 (吹付け ・ こて塗り)	・内装薄塗材 C	・	・砂壁状じゅうらく	・内装薄塗材 L	・	・京壁状じゅうらく	・内装薄塗材 Si	・	・	・内装薄塗材 E	・	・放射湿性 ・ 適用する ・ 適用しない	・JIS A6909	・	・	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・外装厚塗材 C	・	・吹出し ・ 凸凹処理 ・ 平たん状	・外装厚塗材 Si	・	・凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし	・外装厚塗材 E	・	・	・内装厚塗材 C	・	・放射湿性 ・ 適用する ・ 適用しない	・内装厚塗材 L	・	・	・内装厚塗材 G	・	・外装厚塗材 C の上塗材	・内装厚塗材 Si	・	・	・内装厚塗材 E	・	・	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・複層塗材 CE	・	・ゆず肌状 ・ 凸凹処理 ・ 凹凸状	・可とう形複層塗材 CE	・	・	・複層塗材 Si	・	・耐水性 ※耐熱形3種	・複層塗材 E	・	・上塗材	・複層塗材 RE	・	・溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系	・防水形複層塗材 CE	・	・樹脂 ※アクリル系	・防水形複層塗材 E	・	・外観 ※つやあり ・ つやなし	・防水形複層塗材 RE	・	・メタリック	呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等	・吹付け軽量塗材	・	・	・こて塗用軽量塗材	・	・	<p>7 鋼製建具</p> <p>・ 防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 ・ T-1種 ・ T-2種 ・ 断熱ドア、断熱サッシ とする場合 断熱性の等級 ・ H-4種 ・ H-5種 ・ H-6種 ・ H-7種 ・ H-8種 外部に面する建具の日射熱取得性の等級 枠の見込み寸法 ※建具表による ガラス ※建具表による ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 表面色 ・ 標準色 ・ 特注色 工法 水切り板、ぜん板 ※図示 木下地の場合の内付け建具 ・ 適用しない ・ 適用する</p> <p>性能値等 (建具符号: 建具表による) (16.2.2)(16.4.2~4)(表16.4.2)</p> <p>○簡易気密型ドアセット ○適用する ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 () ○防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 (T3) 建具表による ・ 断熱ドア、断熱サッシ とする場合 断熱性の等級 () 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ ※標準仕様書 表16.4.2による ・ 使用箇所 () 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による</p> <p>8 鋼製軽量建具</p> <p>性能値等 (建具符号: 建具表による) (16.2.2)(16.5.2~4.6)</p> <p>・ 簡易気密型ドアセット ・ 適用する ・ 適用しない ・ 防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 (T3) ・ 断熱ドア、断熱サッシ とする場合 断熱性の等級 () 材料 鋼板 ・ 亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被膜鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ ※標準仕様書 表16.4.2による ・ 使用箇所 () 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による</p> <p>9 ステンレス製建具</p> <p>性能値等 (建具符号: 建具表による) (16.2.2)(16.4.2)(16.6.2~5)</p> <p>・ 簡易気密型ドアセット (建具符号: 建具表による) 外部に面する建具の耐風圧性 () ・ 耐風圧性の等級 () ・ 防音ドア、防音サッシとする場合 遮音性の等級 () ・ 断熱ドア、断熱サッシ とする場合 断熱性の等級 () 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304、SUS430J1L、SUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL 形状及び仕上げ 表面仕上げ ※H L ・ 鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ</p> <p>⑩ 木製建具</p> <p>建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 (16.7.2~4) 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ○アクリル樹脂 表面材のホルムアルデヒド放散量等 ※標準仕様書表16.7.2(2)(f)(a)による 表面材の合板の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>合板の種類</th> <th>規格等</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td>表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1号 接着の程度: (1種・2種))</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天然木化粧合板</td> <td>樹種名 () 接着の程度: (1種・2種)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・特殊加工化粧合板</td> <td>化粧加工の方法 ・ プリント ・ ポリエステル化粧合板 ・ メラミン化粧合板 接着の程度: (1種・2種)</td> <td></td> </tr> </table> <p>・ MDF</p> <p>表面板の厚さ ※表16.7.6による 引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用 ・ 適用しない ・ 適用する かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ふすま 種別の (・ I型 ・ II型) 上塗り (挿入等の裏面以外) ・ 鳥の子 ・ 新鳥の子又はビニル紙程度 縁仕上げ ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (フレタングリヤー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm ・ 建具表による 表面板の仕上 ・ 建具表による 戸ふすま 表面板の仕上 ・ 建具表による 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による 紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による 枠及びくつずりの材料 ・ 建具表による</p> <p>⑪ 建具用金物</p> <p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※標準仕様書表16.8.1及び適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16.8.2による ・ 建具表による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16.8.3による ・ 建具表による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※標準仕様書表16.8.4による ・ 建具表による 木製建具に使用する戸車及びレール ※標準仕様書表16.8.5による ・ 建具表による すり玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置 ・ 建具表による</p> <p>⑫ 鍵</p> <p>マスターキー ・ 製作する () ・ 製作しない () 鍵の製作本数 ※各室3本1組 (室名札付き) 鍵箱 ※有り ・ 無し (16.8.4)</p> <p>13 自動ドア開閉装置</p> <p>戸の開閉方式 ・ 建具表による 引き戸用駆動装置 ※標準仕様書表16.9.1による (防錆 ・ 適用する ・ 適用しない) ・ 種類 ・ 開閉方式 () ・ 耐電圧 () ・ 温度上昇 () ・ 耐久性(サイクル) () ・ 防錆 () ・ 電源 () 車椅子使用者用便房出入口引き戸用駆動装置 (表16.9.2) ※標準仕様書 表16.9.2による (防錆 ・ 適用する ・ 適用しない) ・ 耐電圧 () ・ 温度上昇 () ・ 耐久性(サイクル) () ・ 防錆 () ・ 電源 () 引き戸用検出装置 (表16.9.3) ※標準仕様書 表16.9.3による (防錆 ・ 適用する ・ 適用しない) 放射線周波数電磁界耐性 () ・ 耐電圧 () ・ 防錆 () ・ 防滴 () ・ 電源 () 引き戸用検出装置の種類 (表16.9.4) ・ 建具表による タッチスイッチの種類 ・ 無線式タッチスイッチ ・ 光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房操作スイッチの種類 ・ 大形押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ 凍結防止措置 ・ 行う ・ 行わない (16.9.2)</p>	合板の種類	規格等	備考	・普通合板	表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1号 接着の程度: (1種・2種))		・天然木化粧合板	樹種名 () 接着の程度: (1種・2種)		・特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 ・ プリント ・ ポリエステル化粧合板 ・ メラミン化粧合板 接着の程度: (1種・2種)	
	施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																												
			※13タイプ	※P又はM		※15																																																																																																																																																																																																																												
	施工箇所	寸法(mm)																																																																																																																																																																																																																																
	施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																												
	適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																
	- K2 - K3 - K4																																																																																																																																																																																																																																	
	- K2 - K3 - K4																																																																																																																																																																																																																																	
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																																																																																																																																
	※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品																																																																																																																																																																																																																																
種別	呼び	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																
・ろく屋根用たて形1型	※ねじ込み式	・80 - 100 ・125 - 150																																																																																																																																																																																																																																
・ろく屋根用横形1型	※ねじ込み式	・80 - 100 ・125 - 150																																																																																																																																																																																																																																
・バルコニー中継用	・ねじ込み式	・50 - 80 - 100																																																																																																																																																																																																																																
	・差し込み式	・50 - 75 - 100																																																																																																																																																																																																																																
・バルコニー用	・ねじ込み式	・50 - 80 - 100																																																																																																																																																																																																																																
	・差し込み式	・50 - 75 - 100																																																																																																																																																																																																																																
種別	施工箇所 (成形板、笠木、建具以外)																																																																																																																																																																																																																																	
・AB-1種																																																																																																																																																																																																																																		
・AB-2種																																																																																																																																																																																																																																		
・AC-1種																																																																																																																																																																																																																																		
・AC-2種																																																																																																																																																																																																																																		
・BA-1種																																																																																																																																																																																																																																		
・BA-2種																																																																																																																																																																																																																																		
・BB-1種																																																																																																																																																																																																																																		
・BB-2種																																																																																																																																																																																																																																		
・BC-1種																																																																																																																																																																																																																																		
・BC-2種																																																																																																																																																																																																																																		
・C種																																																																																																																																																																																																																																		
表面処理方法	種別	施工箇所 (手すり、タラップ以外)																																																																																																																																																																																																																																
溶融亜鉛めっき	・A種																																																																																																																																																																																																																																	
	・B種																																																																																																																																																																																																																																	
	・C種																																																																																																																																																																																																																																	
電気亜鉛めっき	・D種																																																																																																																																																																																																																																	
	・E種																																																																																																																																																																																																																																	
	・F種																																																																																																																																																																																																																																	
表面処理																																																																																																																																																																																																																																		
種別	色合い等																																																																																																																																																																																																																																	
アルミニウム	・ 押し出し ・ ロール ・ プレス																																																																																																																																																																																																																																	
形状	・ パネル形																																																																																																																																																																																																																																	
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																																																																																																																																																
・外装薄塗材 Si	・	・砂壁状																																																																																																																																																																																																																																
・可とう形外装薄塗材 Si	・	・ゆず肌状 (吹付け ・ ローラー塗り)																																																																																																																																																																																																																																
・外装薄塗材 E	・	・さざ波状																																																																																																																																																																																																																																
・可とう形外装薄塗材 E	・	・平たん状																																																																																																																																																																																																																																
・防水形外装薄塗材 E	・	・凹凸状 (吹付け ・ こて塗り)																																																																																																																																																																																																																																
・外装薄塗材 S	・	・着色骨材砂壁状 (吹付け ・ こて塗り)																																																																																																																																																																																																																																
・内装薄塗材 C	・	・砂壁状じゅうらく																																																																																																																																																																																																																																
・内装薄塗材 L	・	・京壁状じゅうらく																																																																																																																																																																																																																																
・内装薄塗材 Si	・	・																																																																																																																																																																																																																																
・内装薄塗材 E	・	・放射湿性 ・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																																
・JIS A6909	・	・																																																																																																																																																																																																																																
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																																																																																																																																																
・外装厚塗材 C	・	・吹出し ・ 凸凹処理 ・ 平たん状																																																																																																																																																																																																																																
・外装厚塗材 Si	・	・凹凸状 ・ ひき起こし ・ かき落とし																																																																																																																																																																																																																																
・外装厚塗材 E	・	・																																																																																																																																																																																																																																
・内装厚塗材 C	・	・放射湿性 ・ 適用する ・ 適用しない																																																																																																																																																																																																																																
・内装厚塗材 L	・	・																																																																																																																																																																																																																																
・内装厚塗材 G	・	・外装厚塗材 C の上塗材																																																																																																																																																																																																																																
・内装厚塗材 Si	・	・																																																																																																																																																																																																																																
・内装厚塗材 E	・	・																																																																																																																																																																																																																																
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																																																																																																																																																
・複層塗材 CE	・	・ゆず肌状 ・ 凸凹処理 ・ 凹凸状																																																																																																																																																																																																																																
・可とう形複層塗材 CE	・	・																																																																																																																																																																																																																																
・複層塗材 Si	・	・耐水性 ※耐熱形3種																																																																																																																																																																																																																																
・複層塗材 E	・	・上塗材																																																																																																																																																																																																																																
・複層塗材 RE	・	・溶媒 ※水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系																																																																																																																																																																																																																																
・防水形複層塗材 CE	・	・樹脂 ※アクリル系																																																																																																																																																																																																																																
・防水形複層塗材 E	・	・外観 ※つやあり ・ つやなし																																																																																																																																																																																																																																
・防水形複層塗材 RE	・	・メタリック																																																																																																																																																																																																																																
呼び名	防火材料	仕上げの形状及び工法等																																																																																																																																																																																																																																
・吹付け軽量塗材	・	・																																																																																																																																																																																																																																
・こて塗用軽量塗材	・	・																																																																																																																																																																																																																																
合板の種類	規格等	備考																																																																																																																																																																																																																																
・普通合板	表面の樹種 板面の品質 (※広葉樹1号 接着の程度: (1種・2種))																																																																																																																																																																																																																																	
・天然木化粧合板	樹種名 () 接着の程度: (1種・2種)																																																																																																																																																																																																																																	
・特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 ・ プリント ・ ポリエステル化粧合板 ・ メラミン化粧合板 接着の程度: (1種・2種)																																																																																																																																																																																																																																	
<p>14 金属工事</p> <p>1 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.1)(表14.2.1)</p> <p>2 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.2)(表14.2.2)</p> <p>3 軽量鉄骨天井下地 (14.4.2~4)(表14.4.1)</p> <p>4 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3.4)(表14.5.1)</p> <p>5 金属成形板張り (14.6.2.3)(表14.2.1)</p> <p>6 アルミニウム製笠木 (14.7.2.3)(表14.7.1)(表14.7.1)</p> <p>7 アルミ製 8 アルミ製</p>	<p>⑮ 左官工事</p> <p>⑯ セッコウボード その他のボード下地</p> <p>3 仕上塗材仕上げ (15.6.2)</p>	<p>⑰ 建具工事</p> <p>1 防火戸 (16.1.3)</p> <p>2 見本の製作等 (16.1.4)</p> <p>3 防犯建物部品 (16.1.6)</p> <p>4 アルミニウム製建具 (16.2.2~5)(表16.2.1.2)</p> <p>⑱ 網戸等 (16.2.3)</p> <p>6 樹脂製建具 (16.2.5)(16.3.2~5)(表16.3.1~3)</p>																																																																																																																																																																																																																																

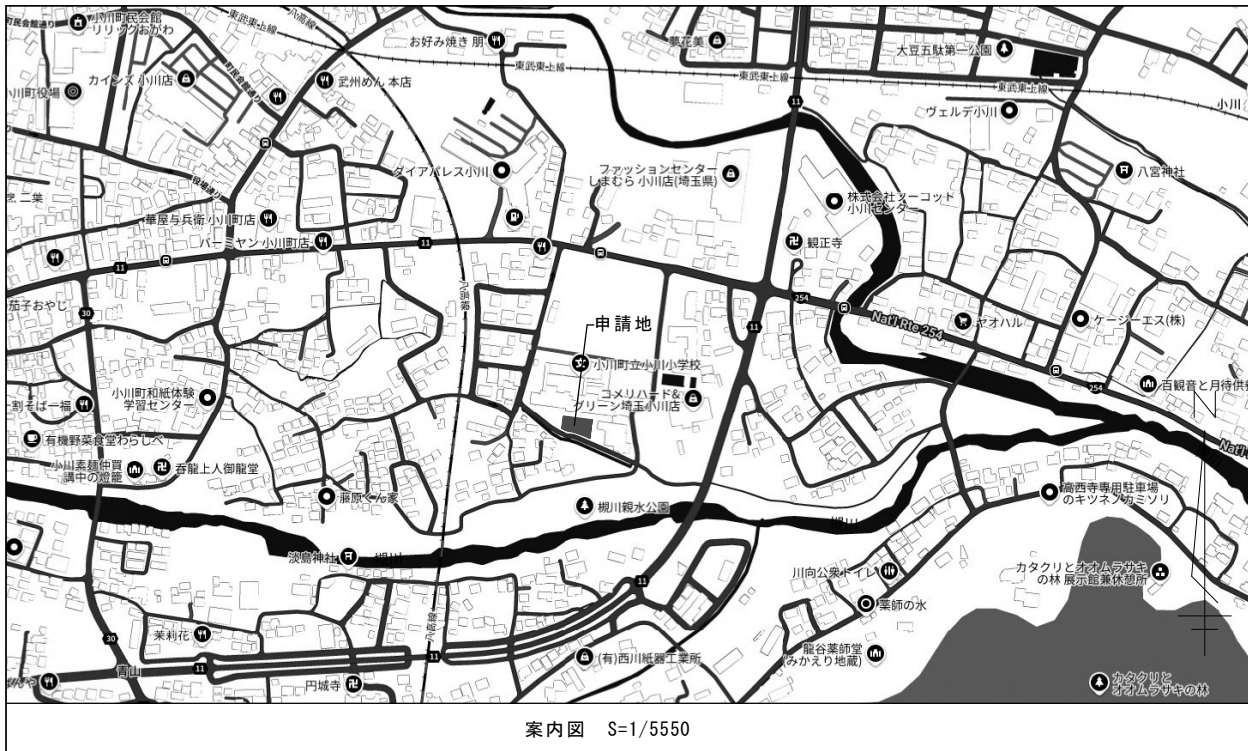
<p>22 舗装工事</p> <p>① 路床</p> <p>② 路盤</p> <p>③ アスファルト舗装</p> <p>④ コンクリート舗装</p> <p>⑤ カラー舗装</p> <p>⑥ 透水性舗装</p>	<p>路床の材料 (22.2.2、3、5)(表22.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>◎盛土</td> <td>・標準仕様書表2.2.1(・A種 ○B種 ・C種 ・D種) ・図示 ・建設汚泥から再生した処理土 ⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○凍上抑制層</td> <td>○再生クラッシャーラン ⑥ ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21.2.2による)</td> <td>・図示</td> </tr> <tr> <td>○フィルター層</td> <td>○標準仕様書22.2.3(3)による</td> <td>・図示</td> </tr> </table> <p>(凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験) ・行う ・行わない</p> <p>・路床安定処理 安定処理の方法 ・安定処理工法 ・置き換え工法 添加材料による安定処理 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ④ ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰(・特号 ・1号) ・消石灰(・特号 ・1号) 添加量 ・ kg/m³ (CBR ・3以上)</p> <p>安定処理工法に関する試験 安定処理のCBR試験(配合試験含む) ・行う ・行わない 六価クロム溶出試験 ・行う ・行わない</p> <p>試験 路床土の支持力比(CBR)試験 (試料採取方法 ・変状土 ・現状土) ・行う(箇所) ・行わない 現場CBR試験 ・行う(箇所) ・行わない 安定処理土のCBR試験 ・行う ・行わない 路床強度の試験 ・行う(箇所) ・行わない 六価クロム溶出試験 ・行う ・行わない</p>	種別	材料	厚さ(mm)	◎盛土	・標準仕様書表2.2.1(・A種 ○B種 ・C種 ・D種) ・図示 ・建設汚泥から再生した処理土 ⑤		○凍上抑制層	○再生クラッシャーラン ⑥ ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21.2.2による)	・図示	○フィルター層	○標準仕様書22.2.3(3)による	・図示	<p>7 半たわみ性舗装</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>表層</td> <td>半たわみ性舗装用アスファルト混合物1型(13)</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>基層</td> <td>再生粗粒度アスファルト混合物(20)</td> <td>40</td> </tr> </table> <p>試験 半たわみ性舗装用アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない</p> <p>材料 浸透用セメントミルクの標準的な性状</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>性状</th> <th>試験方法</th> </tr> <tr> <td>フロー値(Pロート)砂</td> <td>10~14</td> <td>舗装調査・試験法便覧(C041)</td> </tr> <tr> <td>圧縮強度(7日養生) MPa</td> <td>9.8~29.4</td> <td>JIS R 5201</td> </tr> <tr> <td>曲げ強度(7日養生) MPa</td> <td>2.0以上</td> <td>舗装調査・試験法便覧(C042)</td> </tr> </table> <p>配合 半たわみ性舗装用アスファルト混合物の標準配合</p> <table border="1"> <tr> <th>ふるいの呼び名</th> <th>ふるい通過質量百分率(%)</th> </tr> <tr> <td>19.0 mm</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>13.2 mm</td> <td>95~100</td> </tr> <tr> <td>4.75 mm</td> <td>10~35</td> </tr> <tr> <td>2.36 mm</td> <td>5~22</td> </tr> <tr> <td>600 μm</td> <td>4~15</td> </tr> <tr> <td>300 μm</td> <td>3~12</td> </tr> <tr> <td>75 μm</td> <td>1~6</td> </tr> <tr> <td>アスファルト量(%)</td> <td>3~4.5</td> </tr> </table> <p>半たわみ性舗装用アスファルト混合物のマーシャル安定度試験に対する基準値</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> </tr> <tr> <td>密度(g/cm³)</td> <td>1.9以上</td> </tr> <tr> <td>安定度(kN)</td> <td>2.94以上</td> </tr> <tr> <td>フロー値(1/100cm)</td> <td>20~40</td> </tr> <tr> <td>空隙率(%)</td> <td>20~28</td> </tr> <tr> <td>突固め回数(回)</td> <td>50</td> </tr> </table>	区分	種類	厚さ(mm)	表層	半たわみ性舗装用アスファルト混合物1型(13)	40	基層	再生粗粒度アスファルト混合物(20)	40	項目	性状	試験方法	フロー値(Pロート)砂	10~14	舗装調査・試験法便覧(C041)	圧縮強度(7日養生) MPa	9.8~29.4	JIS R 5201	曲げ強度(7日養生) MPa	2.0以上	舗装調査・試験法便覧(C042)	ふるいの呼び名	ふるい通過質量百分率(%)	19.0 mm	100	13.2 mm	95~100	4.75 mm	10~35	2.36 mm	5~22	600 μm	4~15	300 μm	3~12	75 μm	1~6	アスファルト量(%)	3~4.5	項目	基準値	密度(g/cm ³)	1.9以上	安定度(kN)	2.94以上	フロー値(1/100cm)	20~40	空隙率(%)	20~28	突固め回数(回)	50	<p>23 植栽及び屋上緑化工事</p> <p>1 植栽地の確認等</p> <p>2 植栽基礎の整備</p> <table border="1"> <tr> <th>植栽</th> <th>工法</th> <th>有効土層の厚さ(cm)</th> <th>整備範囲</th> <th>土壌改良材</th> </tr> <tr> <td>・樹木</td> <td>※A種 ・B種 ・C種 ・D種</td> <td>樹高12m以上 (※100 ・120 ・150) 樹高7m以上~12m未満 (※80 ・100) 樹高3m以上~7m未満 (※60 ・80) 樹高3m未満 (※50 ・60)</td> <td>・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> <tr> <td>※芝、地被類</td> <td>※B種</td> <td>※20</td> <td>・植栽部分 ・図示</td> <td>・適用する ・適用しない</td> </tr> </table> <p>植栽基礎の排水設備 ・設ける(※図示) ・設けない ・現場発生土の良質土 ・客土 (23.2.3)</p> <p>3 植込み用土</p> <p>4 土壌改良材</p> <p>種類及び指定量等 ・バーク堆肥 ④ ・図示 ・標準仕様書表22.4.2(2)による ・標準仕様書表22.4.2(3)による ・標準仕様書表22.4.1による種類: ・60~80 ・80~100) ・ストレートアスファルト ・道路用砕石 ○アスファルトコンクリート再生骨材 ④ 加熱アスファルト混合物等の種類 ○密粒度アスファルト混合物(1・3) ・細粒度アスファルト混合物(1・3) ・密粒度アスファルト混合物(1・3・F) 試験 アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない 舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>構成及び厚さ (22.5.2~4)(表22.5.1~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>舗装の種類</th> <th>部位</th> <th>構成</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>コンクリート舗装</td> <td>・車路、駐車場 ※図示</td> <td>※図示</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・歩行者用通路 ※図示</td> <td>※図示</td> <td>※70</td> </tr> </table> <p>材料 コンクリート 標準仕様書表22.5.1による ・以下による コンクリートの種類 設計基準強度(N/mm²) 所定のスランプ(cm) ※8 粗骨材の最大寸法(mm) 早強ポルトランドセメント ・使用する ・使用しない 注入目地材料 ※低弾性タイプ ・高弾性タイプ</p> <p>目地 種類 ※標準仕様書表22.5.3による 間隔 ※標準仕様書表22.5.3による m程度ごと 構造 ※標準仕様書表22.5.1による ・図示</p> <p>舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>5 カラー舗装 (22.6.2~4)</p> <p>・加熱系カラー舗装 構成及び厚さ ※図示 加熱系混合物の結材 ・アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 顔料の添加量(%) 添加材 着色骨材() 自然石() ・常温系カラー舗装 工法 ・ニート工法(配合その他:) ・塗布工法(配合その他:) 着色部の下部 ・アスファルト舗装 ・コンクリート舗装 舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>6 透水性舗装 (22.7.2、3、6)</p> <p>・透水性アスファルト舗装 (22.7.2、3、6) 舗装の構成及び厚さ ※図示 材料 骨材 ・道路用砕石 ○アスファルトコンクリート再生骨材 ④ (標準仕様書表22.4.1による種類: ・60~80 ・80~100) 舗装の平坦性 ※著しい不陸がないもの 試験 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない ○透水性コンクリート舗装 (22.5.2~4、6) コンクリート舗装に対する基準値</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> </tr> <tr> <td>最大粒径(mm)</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>空隙率(%)</td> <td>20以上</td> </tr> <tr> <td>透水係数(cm/s)</td> <td>1×10⁻²以上</td> </tr> <tr> <td>目地の間隔</td> <td>版厚の20倍程度</td> </tr> </table> <p>出典: 構内舗装・排水設計基準の資料(H27)・舗装施工便覧(H18) 構成、厚さはコンクリート舗装による</p>	植栽	工法	有効土層の厚さ(cm)	整備範囲	土壌改良材	・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 (※100 ・120 ・150) 樹高7m以上~12m未満 (※80 ・100) 樹高3m以上~7m未満 (※60 ・80) 樹高3m未満 (※50 ・60)	・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示	・適用する ・適用しない	※芝、地被類	※B種	※20	・植栽部分 ・図示	・適用する ・適用しない	舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)	コンクリート舗装	・車路、駐車場 ※図示	※図示	※70		・歩行者用通路 ※図示	※図示	※70	項目	基準値	最大粒径(mm)	13	空隙率(%)	20以上	透水係数(cm/s)	1×10 ⁻² 以上	目地の間隔	版厚の20倍程度	<p>・不織布(ジオテキスタイル) 敷設位置 ※フィルター層と路床の間の敷設 ・図示 単位面積質量 ・60g/m²以上 厚さ(mm) ・0.5~1.0 引張強さ ・98N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数 ・1.5×10⁻²cm/sec以上</p> <p>(22.8.2、3) 透水性コンクリート平板舗装 透水性コンクリート平板舗装は、ブロック系舗装による</p> <p>(22.8.2、3) 透水性インターロッキングブロック舗装 透水性インターロッキングブロック舗装は、ブロック系舗装による</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>表層</td> <td>半たわみ性舗装用アスファルト混合物1型(13)</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>基層</td> <td>再生粗粒度アスファルト混合物(20)</td> <td>40</td> </tr> </table> <p>試験 半たわみ性舗装用アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない</p> <p>材料 浸透用セメントミルクの標準的な性状</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>性状</th> <th>試験方法</th> </tr> <tr> <td>フロー値(Pロート)砂</td> <td>10~14</td> <td>舗装調査・試験法便覧(C041)</td> </tr> <tr> <td>圧縮強度(7日養生) MPa</td> <td>9.8~29.4</td> <td>JIS R 5201</td> </tr> <tr> <td>曲げ強度(7日養生) MPa</td> <td>2.0以上</td> <td>舗装調査・試験法便覧(C042)</td> </tr> </table> <p>配合 半たわみ性舗装用アスファルト混合物の標準配合</p> <table border="1"> <tr> <th>ふるいの呼び名</th> <th>ふるい通過質量百分率(%)</th> </tr> <tr> <td>19.0 mm</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>13.2 mm</td> <td>95~100</td> </tr> <tr> <td>4.75 mm</td> <td>10~35</td> </tr> <tr> <td>2.36 mm</td> <td>5~22</td> </tr> <tr> <td>600 μm</td> <td>4~15</td> </tr> <tr> <td>300 μm</td> <td>3~12</td> </tr> <tr> <td>75 μm</td> <td>1~6</td> </tr> <tr> <td>アスファルト量(%)</td> <td>3~4.5</td> </tr> </table> <p>半たわみ性舗装用アスファルト混合物のマーシャル安定度試験に対する基準値</p> <table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>基準値</th> </tr> <tr> <td>密度(g/cm³)</td> <td>1.9以上</td> </tr> <tr> <td>安定度(kN)</td> <td>2.94以上</td> </tr> <tr> <td>フロー値(1/100cm)</td> <td>20~40</td> </tr> <tr> <td>空隙率(%)</td> <td>20~28</td> </tr> <tr> <td>突固め回数(回)</td> <td>50</td> </tr> </table> <p>施工 半たわみ性舗装用アスファルト混合物等の施工は、標準仕様書22.4.5による。 浸透用セメントミルクの施工は、(1)から(6)による。 (1) 浸透用セメントミルクの製造は、一般に移動式ミキサーによって行うが、工事規模が大きい場合には専用の移動式や固定式の混合プラントを用いることもある。 (2) 浸透用セメントミルクの施工は、一般に舗装体表面の温度が50℃程度以下になつてから行う。その場合、舗装体にごみ、泥、水などが残っていないことを確認する。浸透作業は、一般に振動ロー等により行う。 (3) セメントミルクが舗装表面に残っていると、路面のすべり抵抗値を低下させることがあるので、舗装表面の骨材の凹凸が現れる程度にセメントミルクをゴムレーキ等で除去する。特にすべり止め対策を必要とするところは、砂の使用及び余剰セメントミルクのよりいっそうの除去を、材料や施工法等で対処するか、場合によっては施工後ショットブラスト等で表面を粗くすることが必要である。 (4) 交通開放までの一般的な養生期間は、下表に示すとおりである。</p> <table border="1"> <tr> <th>セメントミルクの種類</th> <th>養生期間</th> </tr> <tr> <td>普通タイプ</td> <td>約3日</td> </tr> <tr> <td>早強タイプ</td> <td>約1日</td> </tr> <tr> <td>超速強タイプ</td> <td>約3時間</td> </tr> </table> <p>(5) 浸透用セメントミルクを注入する前に交通開放すると、骨材の剥奪や飛散、またはごみ、泥等による汚れが生じることがあるので、基本的に注入前に交通開放を行わないようとする。</p> <p>締固め度 標準仕様書22.4.2(2)による 舗装の許容差 ※標準仕様書表22.4.2(3)による 舗装の平坦性 ※通行の支障となる水たまりを生じない程度</p> <p>弾性舗装(歩行者用通路)の構成及び厚さ ※図示</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>表層</td> <td>弾性舗装材</td> <td>15~20</td> </tr> <tr> <td>基層</td> <td>再生密粒度アスファルト混合物(13)</td> <td>30</td> </tr> </table> <p>加熱アスファルト混合物は、アスファルト舗装による</p> <p>・コンクリート平板舗装 ④ (22.8.2、3) ※図示</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>目地材</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※普通平板(N)</td> <td>※300角</td> <td>※60</td> <td>※砂</td> <td>表面加工</td> </tr> <tr> <td>・透水平板(P)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・モルタル</td> <td>・研ぎ出し</td> </tr> <tr> <td>・保水性ブロック(M)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・洗い出し ・たたき出し</td> </tr> </table> <p>敷砂層 ・砂 ・空練りモルタル</p> <p>クッション材 ※砂 ・空練りモルタル</p> <p>普通平板は④(再生材料を用いた舗装用ブロック)、 透水平板は④(透水性コンクリート)とする。</p> <p>仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、コンクリート平板間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・インターロッキングブロック舗装 ④</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>部位</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>曲げ強度(N/mm²)</th> <th>横断面勾配</th> <th>目地材</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※普通ブロック(N)</td> <td>車路</td> <td>・図示</td> <td>80</td> <td>※5.0</td> <td>2%</td> <td>砂</td> <td>色彩、表面加工・標準品</td> </tr> <tr> <td>・透水ブロック(P)</td> <td>駐車場</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・保水性ブロック(M)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※普通ブロック(N)</td> <td>歩行者用通路</td> <td>・図示</td> <td>60</td> <td>※3.0</td> <td>1.5~2%</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・透水ブロック(P)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・保水性ブロック(M)</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 ・空練りモルタル 歩行者用通路に使用する普通ブロックは④(再生材料を用いた舗装用ブロック)、 透水性ブロックは④(透水性コンクリート)とする。</p> <p>仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、ブロック間の段差は3mm以内とする。</p>	区分	種類	厚さ(mm)	表層	半たわみ性舗装用アスファルト混合物1型(13)	40	基層	再生粗粒度アスファルト混合物(20)	40	項目	性状	試験方法	フロー値(Pロート)砂	10~14	舗装調査・試験法便覧(C041)	圧縮強度(7日養生) MPa	9.8~29.4	JIS R 5201	曲げ強度(7日養生) MPa	2.0以上	舗装調査・試験法便覧(C042)	ふるいの呼び名	ふるい通過質量百分率(%)	19.0 mm	100	13.2 mm	95~100	4.75 mm	10~35	2.36 mm	5~22	600 μm	4~15	300 μm	3~12	75 μm	1~6	アスファルト量(%)	3~4.5	項目	基準値	密度(g/cm ³)	1.9以上	安定度(kN)	2.94以上	フロー値(1/100cm)	20~40	空隙率(%)	20~28	突固め回数(回)	50	セメントミルクの種類	養生期間	普通タイプ	約3日	早強タイプ	約1日	超速強タイプ	約3時間	区分	種類	厚さ(mm)	表層	弾性舗装材	15~20	基層	再生密粒度アスファルト混合物(13)	30	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考	※普通平板(N)	※300角	※60	※砂	表面加工	・透水平板(P)	・	・	・モルタル	・研ぎ出し	・保水性ブロック(M)	・	・	・	・洗い出し ・たたき出し	種類	部位	形状寸法(mm)	厚さ(mm)	曲げ強度(N/mm ²)	横断面勾配	目地材	備考	※普通ブロック(N)	車路	・図示	80	※5.0	2%	砂	色彩、表面加工・標準品	・透水ブロック(P)	駐車場	・	・	・	・	・	・	・保水性ブロック(M)	・	・	・	・	・	・	・	※普通ブロック(N)	歩行者用通路	・図示	60	※3.0	1.5~2%	・	・	・透水ブロック(P)	・	・	・	・	・	・	・	・保水性ブロック(M)	・	・	・	・	・	・	・	<p>区分</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>部位</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">敷砂層</td> <td>・車路、駐車場</td> <td>20</td> <td>砂</td> </tr> <tr> <td>・歩行者用通路</td> <td>30</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フィルター層</td> <td></td> <td>100</td> <td>川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量6%以下)</td> </tr> </table> <p>・不織布(ジオテキスタイル) 敷設位置 ※図示 敷砂層と路盤の間に敷設 ・フィルター層と路床の間に敷設 単位面積質量 ・60g/m²以上 厚さ(mm) ・0.5~1.0 引張強さ ・98N/5cm(10kgf/5cm)以上 透水係数 ・1.5×10⁻²cm/sec以上 舗装の割付(車路、駐車場) ・ヘリンボンボンド(45°) ・ヘリンボンボンド(90°) 仕上り面の平坦性 ※走行、歩行に支障となる段差がないものとし、ブロック間の段差は3mm以内とする。</p> <p>・鋪石舗装</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>形状・寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>張り方</th> <th>基層</th> <th>基層の厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・花こう岩</td> <td>・割石・図示</td> <td>・</td> <td>・うろこ張り</td> <td>・コンクリート版</td> <td>※70</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・7.77t混合物</td> <td>※70</td> </tr> </table> <p>クッション材 ※砂 ・空練りモルタル 仕上り面の平坦性 ※歩行に支障となる段差がないものとし、鋪石間の段差は3mm以内とする。</p> <p>20 砂利敷き (22.9.2)(表22.9.1)</p> <p>種類 ・A種(施工範囲: ・図示 ・通路) ・B種(施工範囲: ・図示 ・建物周囲他)</p> <p>路面標示用塗料は JIS K 5665 による。</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工</th> <th>適用</th> <th>色</th> <th>幅(mm)</th> <th>塗布厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・1種 ④</td> <td>常温</td> <td>液状</td> <td>・白</td> <td>・150</td> <td>・1.0</td> </tr> <tr> <td>・2種 ④</td> <td>加熱</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・100</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>※3種1号</td> <td>溶融</td> <td>粉体状</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>④ 低揮発性有機溶剤型の路面標示用透水性塗料</p> <p>3 植込み用土</p> <p>4 土壌改良材</p> <p>5 樹木</p> <p>6 支柱</p> <p>7 幹巻き用材料</p> <p>8 芝</p> <p>9 吹付けは種</p> <table border="1"> <tr> <th>種子の種類</th> <th>発芽率</th> <th>種子の量(g/m²)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※洋芝類(採取後2年以内)</td> <td>※発芽率80%以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>10 地被類 (23.4.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>樹種</th> <th>コンテナ径</th> <th>単位面積当たりのコンテナ数</th> <th>芽生数</th> </tr> <tr> <td>・図示</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>11 新植、移植樹木、芝等の枯補償 (23.3.4、6)(23.4.7)(23.5.5)</p> <p>新植樹木(芝張り、吹付けは種及び地被類を含む)の枯補償の期間 ※引渡しの日から1年 無し 移植樹木の枯補償を行う期間 無し ※引渡しの日から1年</p> <p>12 屋上緑化 ④ (23.5.2~4)</p> <p>植栽基礎及び材料 ・屋上緑化システム (23.5.2~4) 土壌層の厚さ ・図示 排水層 軽質骨材(層の厚さ:) ・板状成型品 植込み用土 ※改良土 ・人工軽量土 樹木、芝及び地被類の樹種又は種類、寸法、株立数等 ※図示 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示 支柱 ・設置する(形式・図示) かん水装置 ・設置する(種類・) 工法 「屋根ふき材及び屋外に面する横壁の風圧に対する構造耐力上の安全性を確かめるための構造計算の基準を定める件」(平成12年5月31日 建設省告示第1458号)に基づく風圧力に対応した工法 ・図示による</p>	区分	部位	厚さ(mm)	種類	敷砂層	・車路、駐車場	20	砂	・歩行者用通路	30		フィルター層		100	川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量6%以下)	種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ(mm)	・花こう岩	・割石・図示	・	・うろこ張り	・コンクリート版	※70					・7.77t混合物	※70	種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)	・1種 ④	常温	液状	・白	・150	・1.0	・2種 ④	加熱	・	・	・100	・	※3種1号	溶融	粉体状	・	・	・	種子の種類	発芽率	種子の量(g/m ²)	備考	※洋芝類(採取後2年以内)	※発芽率80%以上			樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽生数	・図示	・	・	・
	種別	材料	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	◎盛土	・標準仕様書表2.2.1(・A種 ○B種 ・C種 ・D種) ・図示 ・建設汚泥から再生した処理土 ⑤																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	○凍上抑制層	○再生クラッシャーラン ⑥ ・クラッシャーラン ・切込み砂利 ・砂 (標準仕様書表21.2.2による)	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	○フィルター層	○標準仕様書22.2.3(3)による	・図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	区分	種類	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	表層	半たわみ性舗装用アスファルト混合物1型(13)	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	基層	再生粗粒度アスファルト混合物(20)	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	項目	性状	試験方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	フロー値(Pロート)砂	10~14	舗装調査・試験法便覧(C041)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
圧縮強度(7日養生) MPa	9.8~29.4	JIS R 5201																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
曲げ強度(7日養生) MPa	2.0以上	舗装調査・試験法便覧(C042)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ふるいの呼び名	ふるい通過質量百分率(%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19.0 mm	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
13.2 mm	95~100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.75 mm	10~35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.36 mm	5~22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
600 μm	4~15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
300 μm	3~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
75 μm	1~6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
アスファルト量(%)	3~4.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
項目	基準値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
密度(g/cm ³)	1.9以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
安定度(kN)	2.94以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
フロー値(1/100cm)	20~40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
空隙率(%)	20~28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
突固め回数(回)	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
植栽	工法	有効土層の厚さ(cm)	整備範囲	土壌改良材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・樹木	※A種 ・B種 ・C種 ・D種	樹高12m以上 (※100 ・120 ・150) 樹高7m以上~12m未満 (※80 ・100) 樹高3m以上~7m未満 (※60 ・80) 樹高3m未満 (※50 ・60)	・葉張り部分 ・植栽部分 ・図示	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
※芝、地被類	※B種	※20	・植栽部分 ・図示	・適用する ・適用しない																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
舗装の種類	部位	構成	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート舗装	・車路、駐車場 ※図示	※図示	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・歩行者用通路 ※図示	※図示	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
項目	基準値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
最大粒径(mm)	13																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
空隙率(%)	20以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
透水係数(cm/s)	1×10 ⁻² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
目地の間隔	版厚の20倍程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
区分	種類	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
表層	半たわみ性舗装用アスファルト混合物1型(13)	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
基層	再生粗粒度アスファルト混合物(20)	40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
項目	性状	試験方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
フロー値(Pロート)砂	10~14	舗装調査・試験法便覧(C041)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
圧縮強度(7日養生) MPa	9.8~29.4	JIS R 5201																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
曲げ強度(7日養生) MPa	2.0以上	舗装調査・試験法便覧(C042)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
ふるいの呼び名	ふるい通過質量百分率(%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19.0 mm	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
13.2 mm	95~100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
4.75 mm	10~35																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
2.36 mm	5~22																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
600 μm	4~15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
300 μm	3~12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
75 μm	1~6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
アスファルト量(%)	3~4.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
項目	基準値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
密度(g/cm ³)	1.9以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
安定度(kN)	2.94以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
フロー値(1/100cm)	20~40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
空隙率(%)	20~28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
突固め回数(回)	50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
セメントミルクの種類	養生期間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
普通タイプ	約3日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
早強タイプ	約1日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
超速強タイプ	約3時間																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
区分	種類	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
表層	弾性舗装材	15~20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
基層	再生密粒度アスファルト混合物(13)	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	目地材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
※普通平板(N)	※300角	※60	※砂	表面加工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・透水平板(P)	・	・	・モルタル	・研ぎ出し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・保水性ブロック(M)	・	・	・	・洗い出し ・たたき出し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種類	部位	形状寸法(mm)	厚さ(mm)	曲げ強度(N/mm ²)	横断面勾配	目地材	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※普通ブロック(N)	車路	・図示	80	※5.0	2%	砂	色彩、表面加工・標準品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・透水ブロック(P)	駐車場	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・保水性ブロック(M)	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
※普通ブロック(N)	歩行者用通路	・図示	60	※3.0	1.5~2%	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・透水ブロック(P)	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・保水性ブロック(M)	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
区分	部位	厚さ(mm)	種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
敷砂層	・車路、駐車場	20	砂																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	・歩行者用通路	30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
フィルター層		100	川砂、海砂又は良質な山砂(75μmふるい通過量6%以下)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	形状・寸法(mm)	厚さ(mm)	張り方	基層	基層の厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・花こう岩	・割石・図示	・	・うろこ張り	・コンクリート版	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
				・7.77t混合物	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類	施工	適用	色	幅(mm)	塗布厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・1種 ④	常温	液状	・白	・150	・1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・2種 ④	加熱	・	・	・100	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
※3種1号	溶融	粉体状	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種子の種類	発芽率	種子の量(g/m ²)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※洋芝類(採取後2年以内)	※発芽率80%以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
樹種	コンテナ径	単位面積当たりのコンテナ数	芽生数																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・図示	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	縮尺	株式会社 丸岡設計	所長	主査	設計	日附	NO.A-08
			特記仕様書(その6)		一般建築士 登録番号 107399号 二宮和夫					



座標面積計算表
小川学童保育室整備工事

座標点	X _n (m)	Y _n (m)	(X _{n+1} - X _{n-1}) · Y _n
01	0.000	0.000	0.000000
02	0.428	-28.256	-4.704438
03	0.166	-28.182	192.297173
04	-6.396	-26.325	378.830764
05	-14.224	-24.107	446.984513
06	-24.937	-21.881	385.862813
07	-31.859	-21.718	211.185924
08	-34.661	-21.415	118.212004
09	-37.379	-20.717	119.132812
010	-40.412	-19.631	107.173696
011	-42.838	-18.615	44.894941
012	-42.823	0.000	0.000000
敷地面積		倍面積	1,999.870202
999.93 m ²		面積	999.935101



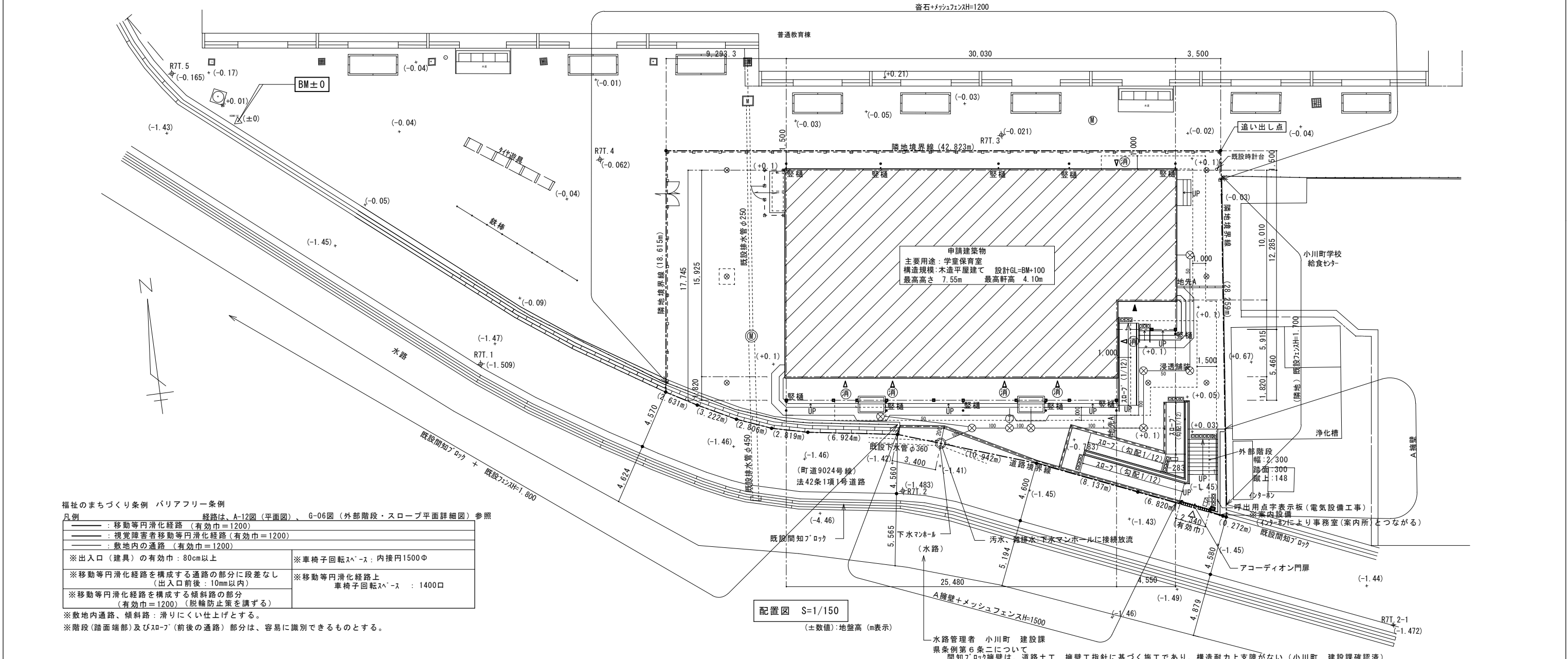
※平均地盤高の算定：建築物周囲に高低差なし
 ※隣地斜線の算定：立ち上り20m+1.25勾配 明らかにクリアしているので計算省略
 ※道路斜線の算定：1.25勾配（適用距離20m）明らかにクリアしているので計算省略
 ※雨水処理：宅内処理とする。
 ※-：汚水、雑排水（VU1100φ、125φ）1/100勾配、樹の間隔12m以内/カ所
 ※盛土規制法：宅地造成等工事規制区域 盛土規制法に係わる盛土、切土なし
 ※消防進入口までの消防通路（有効1m）には室外機等障害物はおかないこと

▲：消防法 消防進入口（無窓階算定窓）
 ▲：出入口

主要用途：学童保育室の用途区分
 児童福祉法第40条の児童厚生施設に類似する施設の為、児童福祉施設等に該当
 (R7.11.11 埼玉県川越建築安全センター 東松山駐在 協議済)

建物概要			
地名地番	埼玉県比企郡小川町大字小川字南377番の一部		
用途地域	第一種中高層住居専用地域 (60/150)		
敷地面積	申請部分	申請以外の部分	合計
	999.93㎡		
建築面積	508.03㎡		508.03㎡
延床面積	478.76㎡		478.76㎡

建ぺい率 508.03/999.93×100%=50.81%
 容積率 478.76/999.93×100%=47.88%



福祉のまちづくり条例 バリアフリー条例
 凡例
 経路は、A-12図（平面図）、G-06図（外部階段・スロープ平面詳細図）参照

———：移動等円滑化経路（有効巾=1200）	———：視覚障害者移動等円滑化経路（有効巾=1200）
———：敷地内の通路（有効巾=1200）	

※出入口（建具）の有効巾：80cm以上
 ※移動等円滑化経路を構成する通路の部分に段差なし（出入口前後：10mm以内）
 ※移動等円滑化経路を構成する傾斜路の部分（有効巾=1200）（脱輪防止策を講ずる）
 ※敷地内通路、傾斜路：滑りにくい仕上げとする。
 ※階段（踏面端部）及びスロープ（前後の通路）部分は、容易に識別できるものとする。

配置図 S=1/150
 (±数値)：地盤高 (m表示)

小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	編尺	設計	日附	NO. A-10
			配置図・案内図	S=1/150 (A1出図) S=1/300 (A3出図)	株式会社 丸岡設計 一級建築士 登録番号 107399号 二宮和夫		カラー印刷

〔 外部仕上表 〕

屋 根	カラーガルバリウム鋼板瓦葺き t=0.4 勾配3/10 吊子・継手・捨て板 ポリエチレンフォーム t=2.0裏貼り共 アスファルトリーフィング940 雪止め:L-50×50×4垂鉛メッキ処理	ポ ー チ	床：磁器質タイル貼り150角 手摺り：SUS 34Φ H=800
外 壁	窯業系サイディング t=16(金具止通気工法) 通気縦鋼線金物@455、透湿防水シート張り 下地：構造用針葉樹合板(特類)t=9 ※参考メーカー：ニハ モンエクレアト 16ヶ ランスヘ ック60(モビストン、下部2段：コトリウッド) 同等品	ス ロ ー プ	スロープ床：土間コンクリート刷毛引き 手摺り：SUS 34Φ H=800
基 礎	モルタル刷毛引き t=25	テ ラ ス	床：モルタル金ゴテ t=28下地長尺塩ビシートt=2.5 ノンスリップ 下足入(20人分)×8台、傘立て(40人分)(既製品)×4台 階段：テラス床と同じ、一部磁器質タイル150角張り 敷台：桧30×2.515×100H 1-UC ※ゴムシート張り
軒 天	ケイ酸カルシウム板 t=5 面取突付 EP塗装 3×3(一部有孔板)	足洗い・手洗い	コンクリート打放仕上(天端コンクリート金ゴテ直仕上) 手洗い底面：磁器質タイル貼り50角 手洗い・足洗い・水栓廻り：磁器質タイル貼り50角
破風・鼻隠し	24×240杉(特1等) カラーガルバリウム鋼板t=0.4加工	館名板	アルミ複合版t=3 2,300×300 UVカットシート 200口×12文字
雨 樋	軒樋：角型 W=120 落ち葉除け 壁樋：VUカラーφ75 ※参考メーカー：元旦内樋同等品	場 内 整 地	外構図参照
水切り・雨押え	ガルバリウム鋼板加工 t=0.35		(防火認定一覧) 屋根 カラーガルバリウム鋼板t=0.4 不燃 告示第1400号十 外壁 窯業系サイディング張り t=16 防火構造 大臣認定 PC030BE-9201
断 熱 材	室内床下：押出法ポリスチレンフォーム t=40(JIS A 9521 2種bA) 壁・天井：グラスウール t=100(24K相当) 玄関、テラス土間下：押出法ポリスチレンフォーム断熱材t=50 (JIS A 9521 2種bA)		
開 口 部	アルミサッシュ(カラー)		

〔 内部仕上表 〕 ※火気使用室無し

室 名	床		巾 木		腰 壁		壁		天 井		廻り縁	天井高	摘 要
	下 地	仕 上	仕 上	H	下 地	仕 上	下 地	仕 上	下 地	仕 上			
玄 関	モルタル	磁器質タイル貼り150角	ソフト巾木	60	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	傘立て(既製品)(別途)
										不燃紙裏張り 3×1.5			
廊 下	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	カウンター(下部下足入(12人分)、消火器(別途)) 廊下手洗い、床下点検口
										不燃紙裏張り 3×1.5			
事 務 室	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	木製カーテンBOX 150×100×24 1-UC カーテンレール(C型ダブール) ドレープカーテン
	+合板t=12									不燃紙裏張り 3×1.5			
更 衣 室	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	スチール製ロッカ-900W×515D×1790H(3人用)2台(別途) スチール製ロッカ-608W×515D×1790H(2人用)1台(別途)
	+合板t=12									不燃紙裏張り 3×1.5			
保育室1～4	構造用合板 t=24	天然木化粧複合フローリングt=15 WPC加工品(75×909)	桧 1-UC	100	ラワン合板Ⅱ類 t=12	杉板本実加工105×12 1-UC H=975	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	木製化粧	2,750	カウンター、ロッカ-(40人分)、掃除用器具各1ヶ、ウレタンマットt=40 書架、消火器(別途)各1ヶ、カーテンレール(C型ダブール) 木製カーテンBOX 150×100×24 ドレープカーテン TV取付用下地(合板t=12)
										不燃紙裏張り 3×3	30×15		
調 理 室	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	100	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	コンロ台、流し台、土戸棚、IHヒーター(以上、機械設備工事) 床下点検口、木製スクリーンBOX 150×100×24、ロースクリーン
	+合板t=12					キッチンパネル t=3		キッチンパネル t=3		不燃紙裏張り 3×1.5			
食 材 庫	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	100	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	棚
	+合板t=12									不燃紙裏張り 3×1.5			
休 養 室	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこうボード t=9.5	塩ビ製	2,500	木製カーテンBOX 150×100×24 ドレープカーテン
	+合板t=12									不燃紙裏張り 3×1.5			
多目的トイレ	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	300	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	洋風暖房便座1ヶ、手洗器(自動水栓)、背もたれ 跳ね上手摺、L型手摺、耐食鏡、棚付二連紙巻器1ヶ ハケしびん洗浄水栓付(オストメイト対応)(以上、機械設備工事)
	+合板t=12	(ノワックス・抗菌防汚防臭)								不燃紙裏張り 3×1.5			
男 子 ト イ レ	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	洋風暖房便座2ヶ、洗面器(自動水栓)、 小便器(自動水栓)4ヶ、小便器用手摺1ヶ、 耐食鏡、紙巻器2ヶ(以上、機械設備工事)
	+合板t=12	(ノワックス・抗菌防汚防臭)								不燃紙裏張り 3×1.5			
女 子 ト イ レ	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	洋風暖房便座4ヶ、洗面器(自動水栓)、耐食鏡、紙巻器4ヶ (以上、機械設備工事)
	+合板t=12	(ノワックス・抗菌防汚防臭)								不燃紙裏張り 3×1.5			
洗 濯 室	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	シャワーユニット0808(化粧鋼板パネル)(機械設備工事) 洗濯防水パン(640×640)2ヶ、棚、シャワーカーテン
	+合板t=12									不燃紙裏張り 3×1.5			
倉 庫 1、2	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	棚
	+合板t=12									不燃紙裏張り 3×1.5			
掃 除 流 し	構造用合板 t=24	長尺塩ビシート張り t=2.0	ソフト巾木	60	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	S P B t=12.5	ビニールクロス貼り	木製	化粧せっこう吸音ボード t=9.5	塩ビ製	2,500	マルチシンク(機械設備工事)
	+合板t=12									不燃紙裏張り 3×1.5			棚

* 構造用合板は針葉樹合板特類の製品を使用する。

* 腰壁、見切り、巾木は埼玉県産材とする。

* 使用材料は、すべてF☆☆☆☆とする。(家具、天井裏等含む)

* 壁ビニールクロス貼り出隅コーナー部は、樹脂コーナービートR10を設ける。

* 手摺り等器具設置にあたり、下地補強を考慮する。

* P B : プラスターボード (t=12.5 : 不燃NM-8619)

* S P B : シーリングせっこうボード (t=12.5 : 不燃NM-9639)

* 化粧せっこう吸音ボード (t=9.5 3×1.5 : 不燃NM-0879、3×3 : 不燃NM-4244(1))

* 化粧せっこう吸音ボード (t=9.5 : 準不燃QM-9824)

* 化粧せっこうボード (t=12.5 : 不燃NM-0531)

* ビニールクロス貼り(不燃NM-3991)

* せっこうボード (t=9.5 : 準不燃QM-9828)

* ケイ酸カルシウム板 (t=5 : 不燃NM-3522)

* 有孔ケイ酸カルシウム板 (t=5 : 不燃NM-5055)

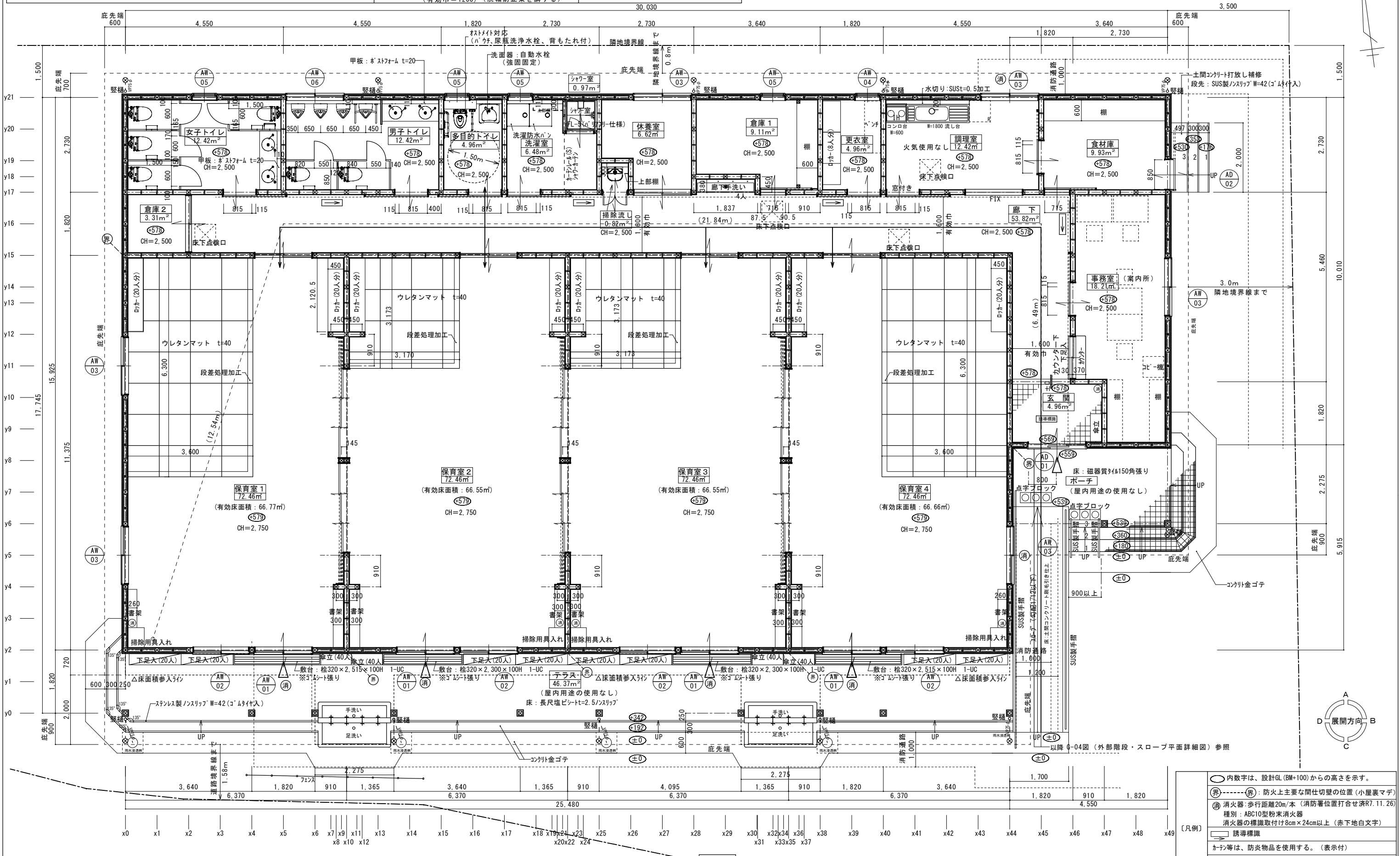
* レースカーテン、シャワーカーテンはブレンヒダとする

* キッチンパネル(耐摩耗不燃化粧板)(t=6 : 不燃NM-2439)

* 1-UC : 1 液形油性ウレタンワニス塗

※ウレタンマットt=40 : 生地プレザント(合皮レザー)、端部段差処理加工、防炎加工品
参考メーカー：高田紙器株式会社 ウレタンマット

福祉のまちづくり条例 バリアフリー条例 凡例 〓 移動等円滑化経路 (有効巾=1200) 〓 視覚障害者移動等円滑化経路 (有効巾=1200) 〓 敷地内の通路 (有効巾=1200) ※敷地内通路、傾斜路：滑りにくい仕上げとする。	※出入口(建具)の有効巾：80cm以上 ※移動等円滑化経路を構成する通路の部分に段差なし(出入口前後：10mm以内) ※移動等円滑化経路を構成する傾斜路の部分(有効巾=1200) (脱輪防止策を講ずる)	※車椅子回転スペース：内接円1500φ ※移動等円滑化経路上車椅子回転スペース：1400φ
---	---	--

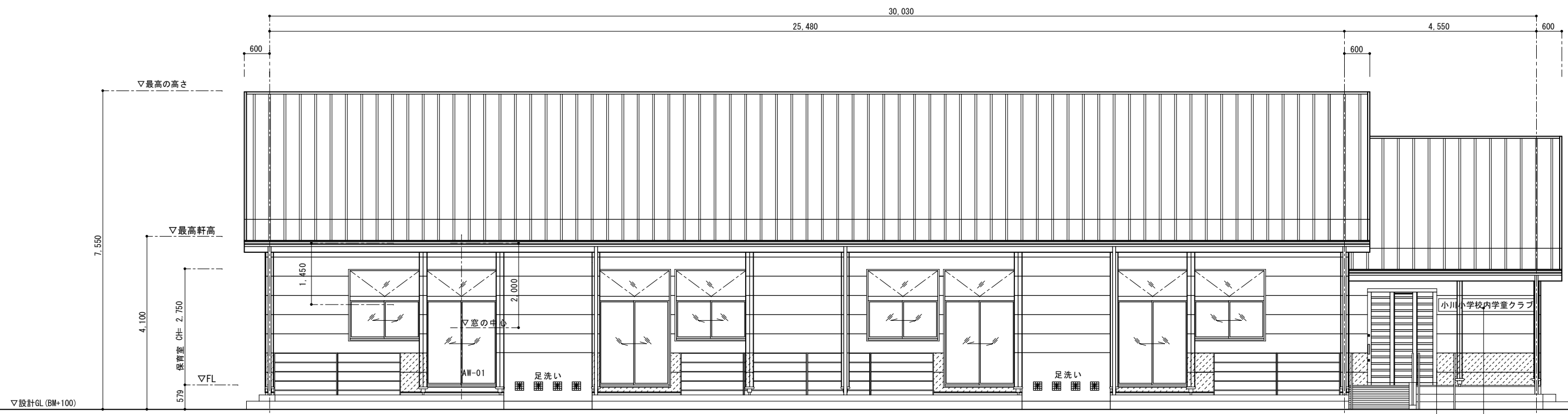


屋外の出口までの距離(令第125条による)
 $12.54m + 21.84m + 6.49m = 40.87m \leq 60m (30m \times 2)$

建物求積
 延床面積 $30.03 \times 10.01 + 25.48 \times 5.915 + 25.48 \times 0.72 + 2.275 \times 2.00 \times 2 = 478.760 \text{ y/m}^2$ (手洗い、足洗い部分含)
 建築面積 $30.03 \times 10.01 + 25.48 \times 5.915 + 25.48 \times 1.82 + 4.55 \times 2.275 = 508.039 \text{ y/m}^2$

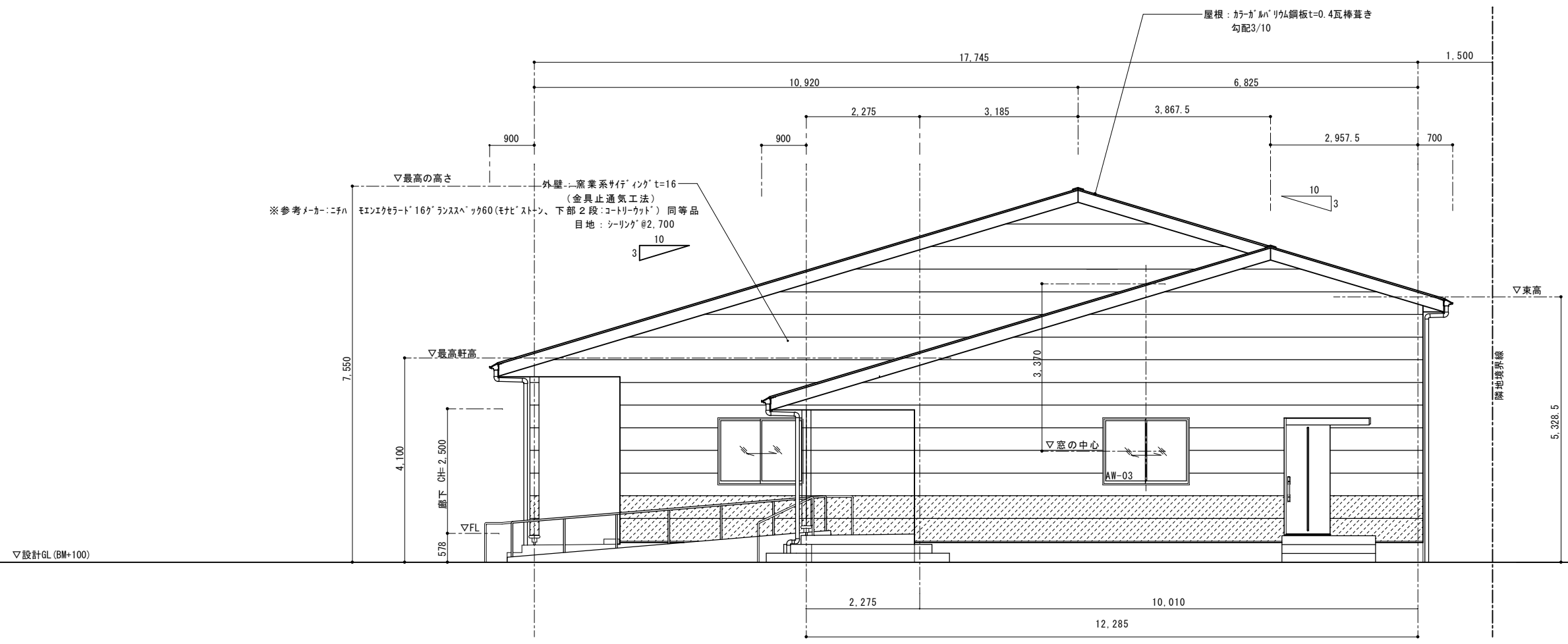
※保育室については、就寝利用無し

○ 内数字は、設計GL(BM+100)からの高さを示す。
Ⓜ 防火上主要な間仕切壁の位置(小屋裏マテ)
☑ 消火器：歩行距離20m/本(消防署位置合わせ済R7.11.26) 種類：ABC10型粉末消火器 消火器の標識取付け8cm×24cm以上(赤下地白文字)
☑ 誘導標識
か-等は、防災物品を使用する。(表示付)
◻ 外壁廻り：ガラスウールt=100mm(24k)
△：(別記)筋交位置は、柱、筋交伏図 参照



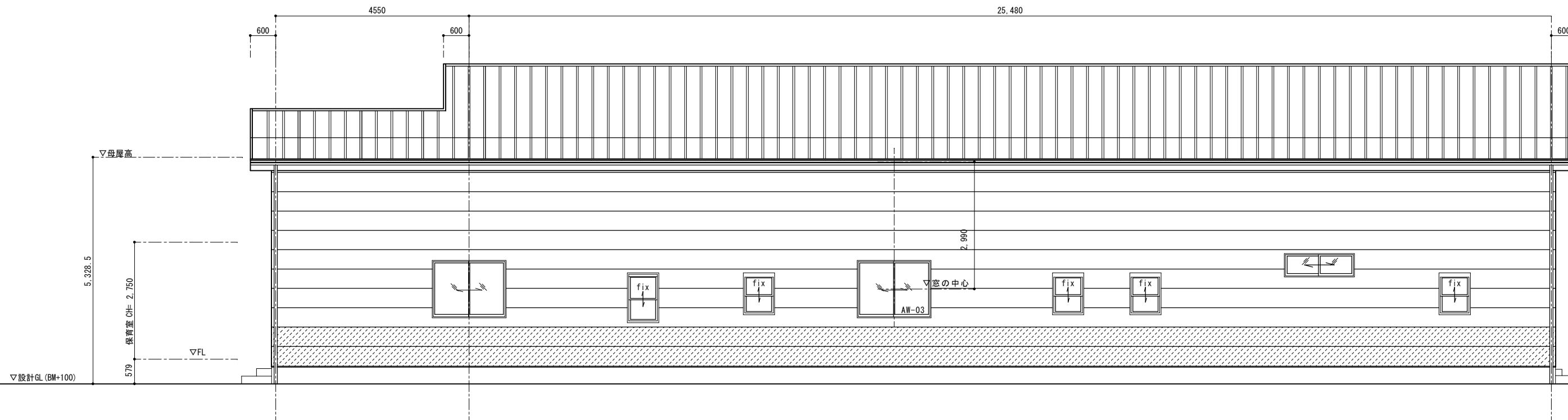
南側立面図 S=1/50

館名板 2,300×300
アルミ複合板t=3
UVカットシート 200口×12文字

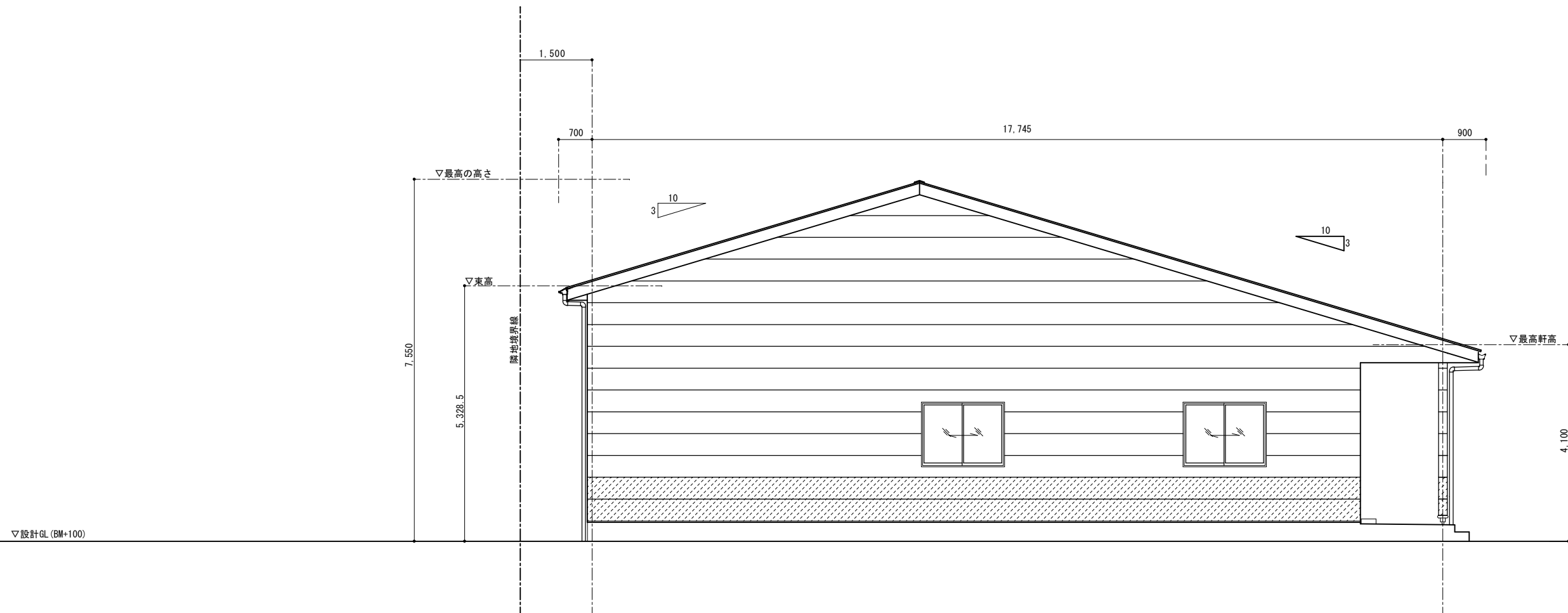


東側立面図 S=1/50

小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	縮尺	株式会社 丸岡設計 一般社団法人 登録第 107399 号 二宮和夫	所長	主査	設計	日附	NO. A-13
			立面図その1	S=1/50 (A1出図) S=1/100 (A3出図)						

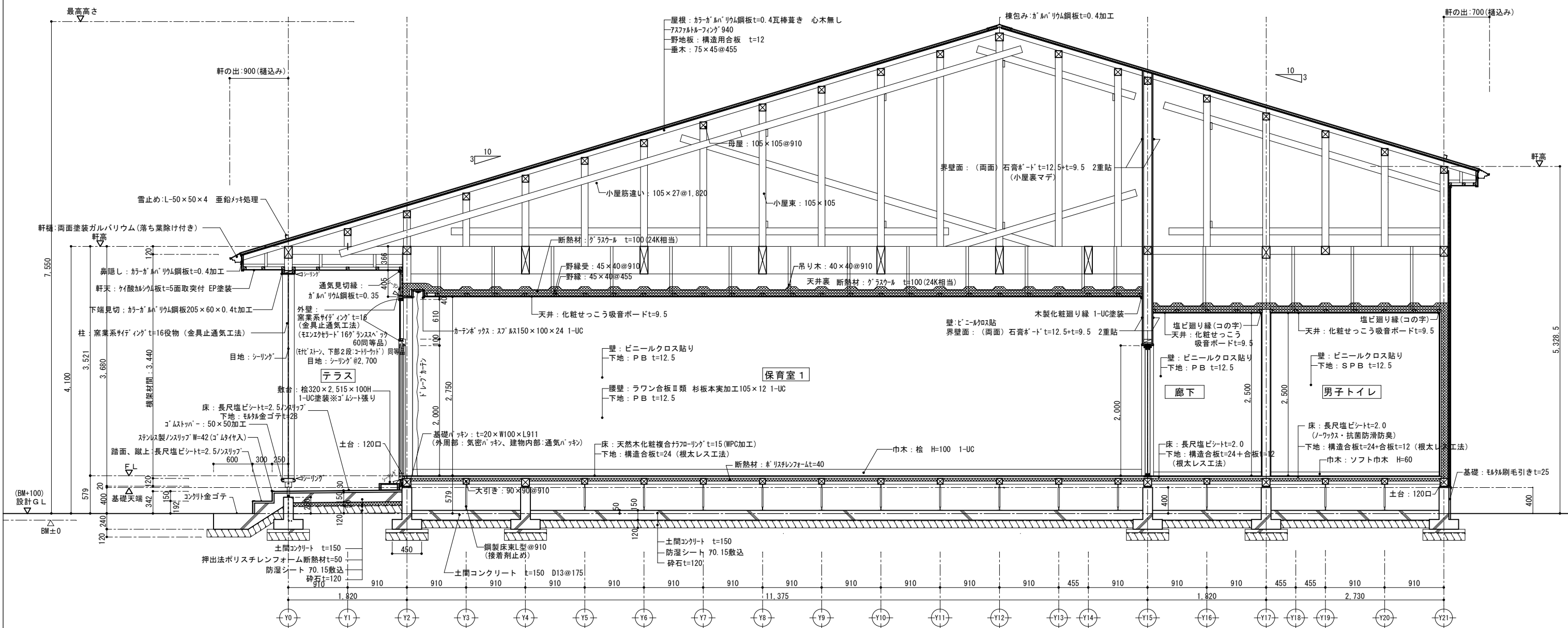
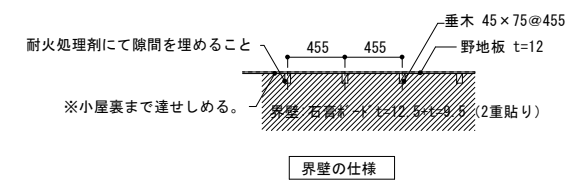


北側立面図 S=1/50

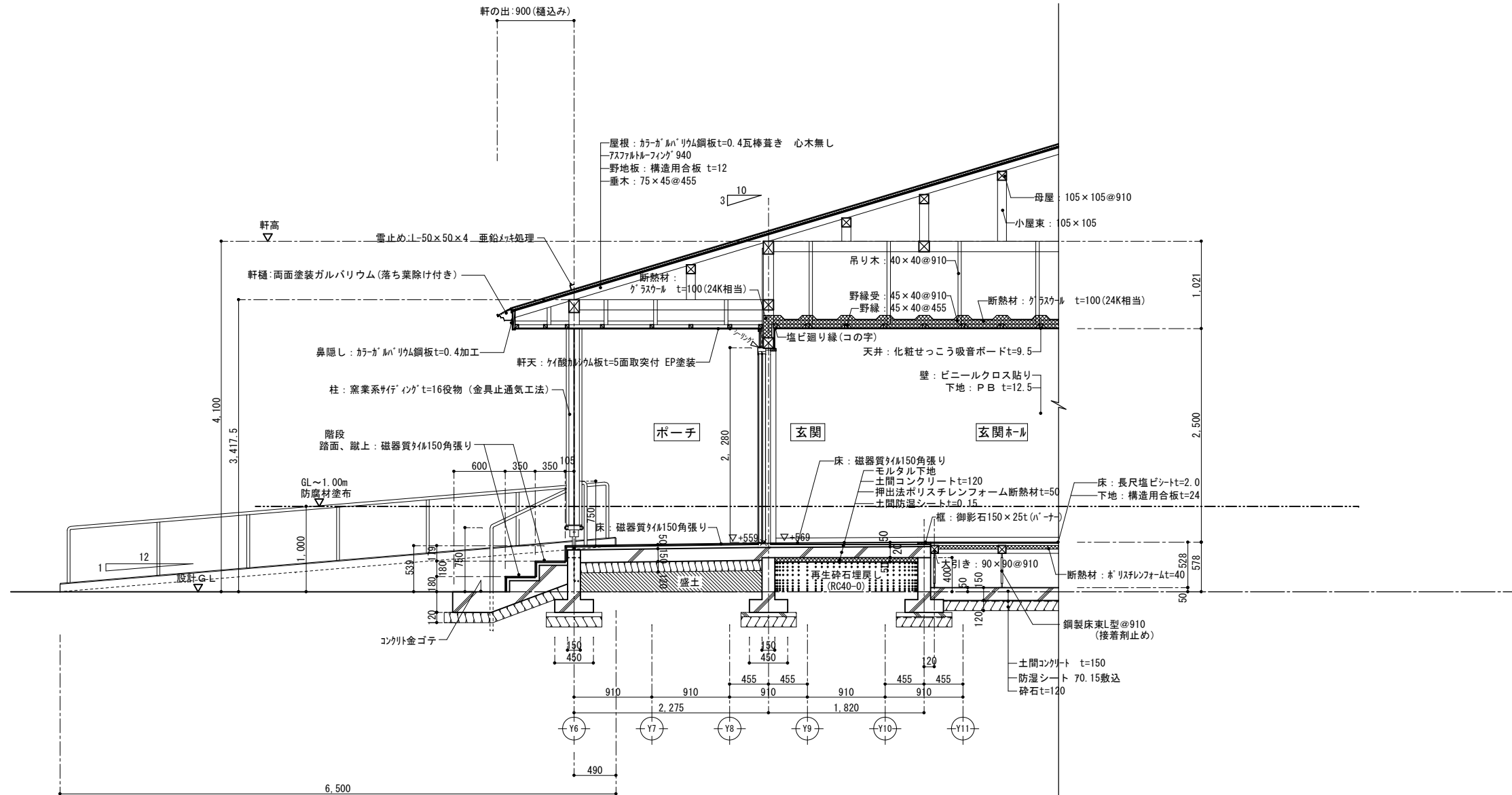


西側立面図 S=1/50

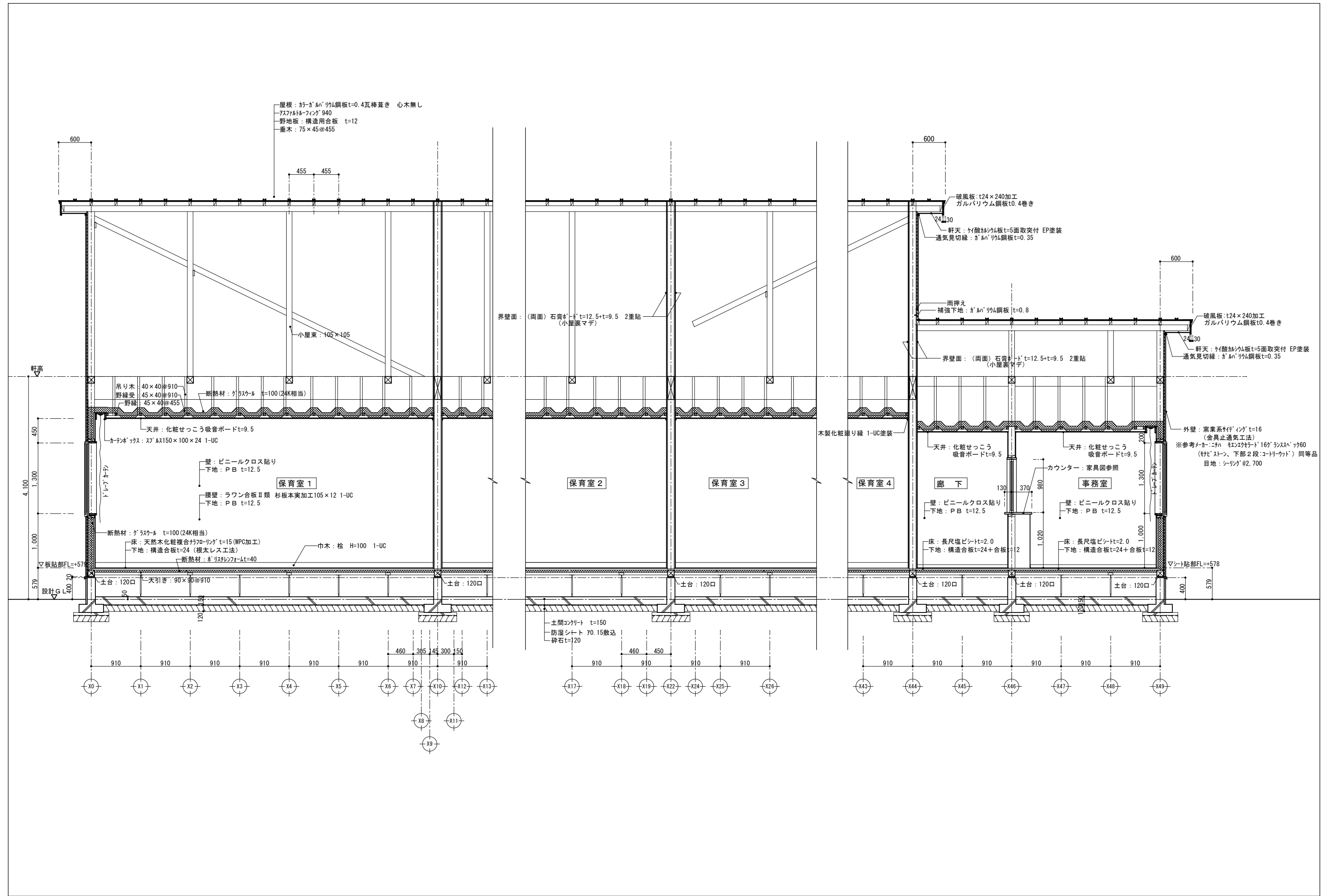
小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	縮尺	株式会社 丸岡設計	所長	主査	設計	日附	NO. A-14
			立面図その2	S=1/50 (A1出図) S=1/100 (A3出図)	一般建築士 登録番号 107399号 二宮和夫					

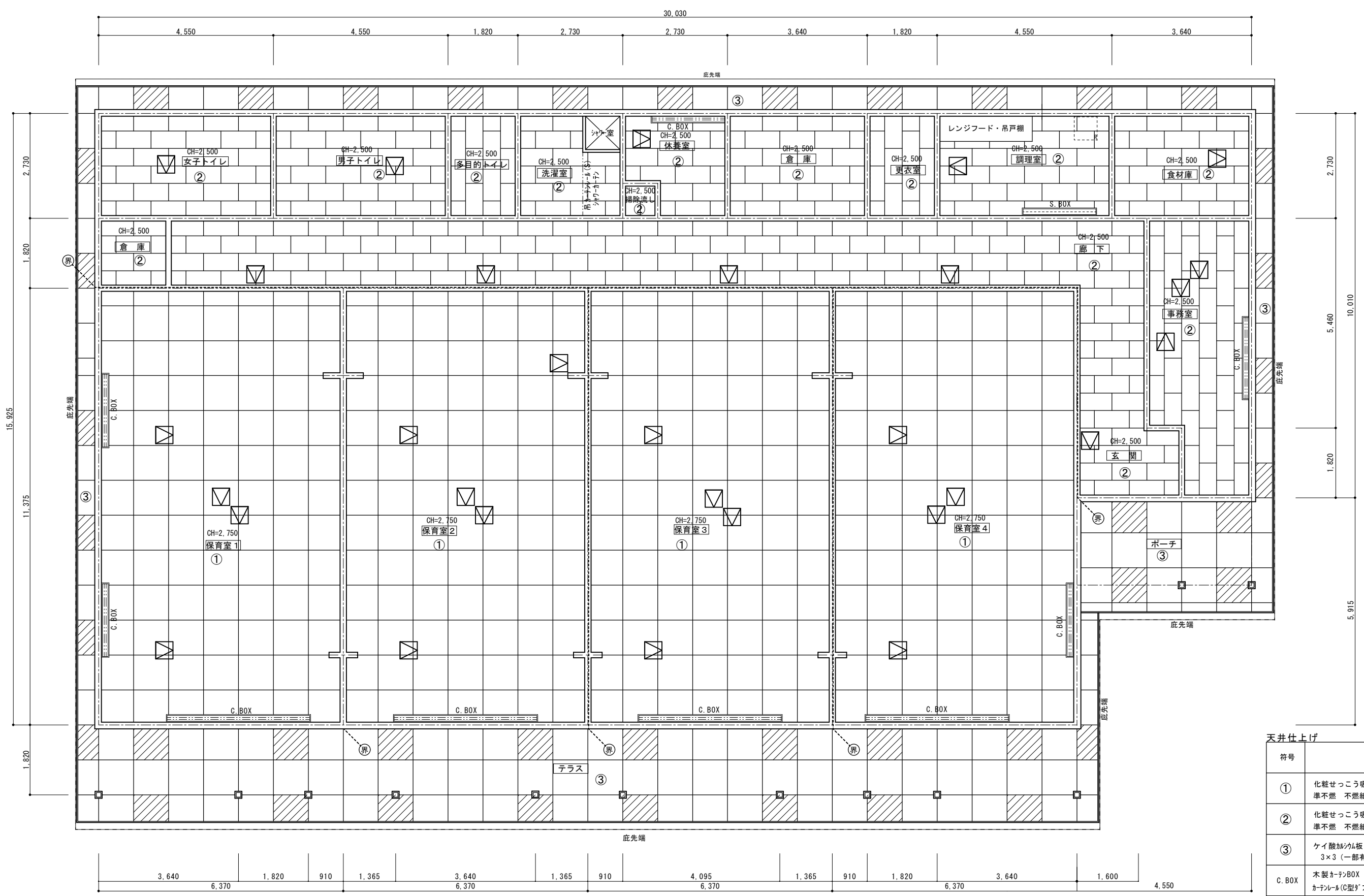


小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	縮尺	株式会社 丸岡設計 一級建築士 登録番号 107399号 二宮和夫	所長	主査	設計	日附	NO. A-15
			矩計図その1	S=1/30 (A1出図) S=1/60 (A3出図)						



小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	縮尺	株式会社 丸岡設計 一級建築士 登録番号 107399号 二宮和夫	所長	主査	設計	日附	NO. A-16
			矩計図その2	S=1/30 (A1出図) S=1/60 (A3出図)						



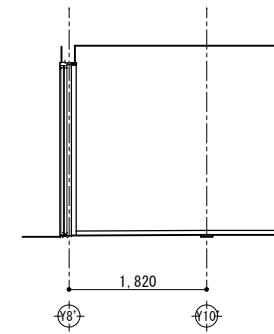
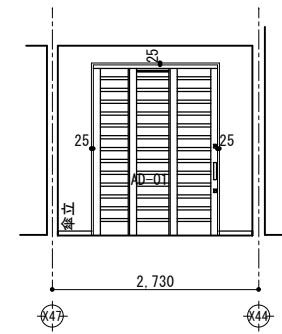
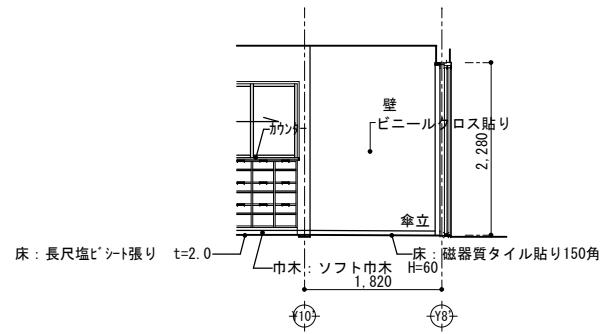
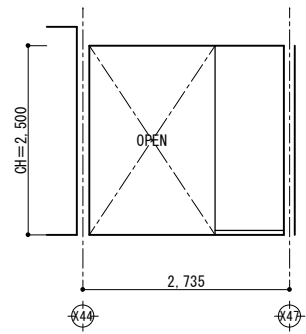


天井仕上げ

符号	仕上材
①	化粧せっこう吸音ボード t=9.5 準不燃 不燃紙裏張り 3×3
②	化粧せっこう吸音ボード t=9.5 準不燃 不燃紙裏張り 3×1.5
③	ケイ酸加珪酸板 t=5 EP 3×3 (一部有孔板)
C. BOX	木製カーテンBOX 150×100×24 1-UC カーテン(C型)ダブル ドレープカーテン
S. BOX	木製スクリーンBOX 150×100×24 1-UC ロールスクリーン スライド操作 生地(水拭き材)
	(共通) ※BOXは左右共に窓枠+150mmとする。
	天井点検口: アルミ製 450角

(共通事項)
 ・消火器は別途
 ・カーテンレールは、C型がブラ

室名	玄関	天井高	2.50m
床	磁器質タイル貼り150角	モルタル下地	
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せっこう吸音ボード t=9.5		
備考	傘立て (既製品)		



玄関

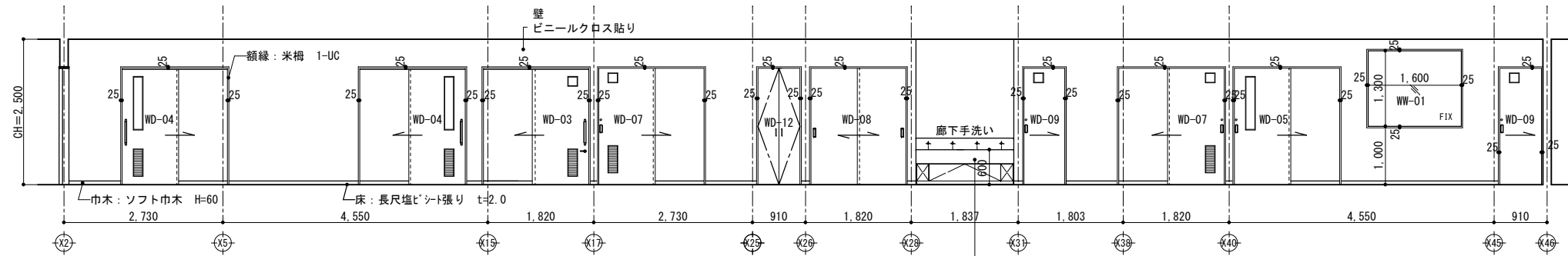
A

B

C

D

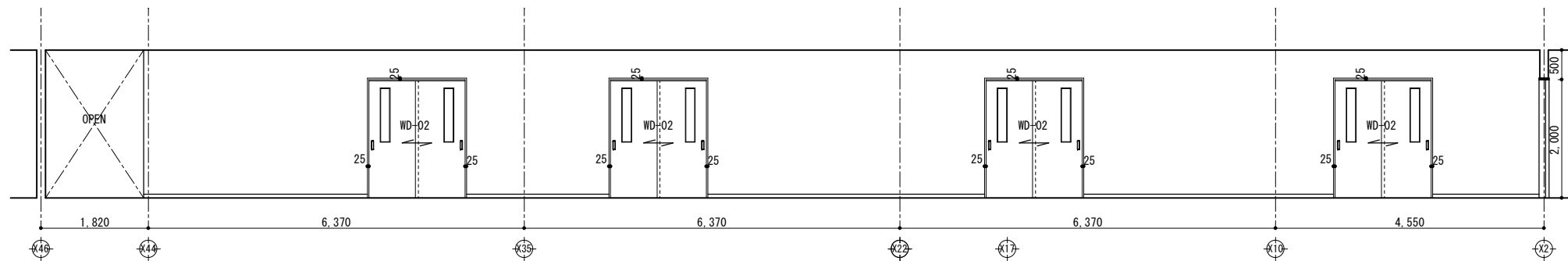
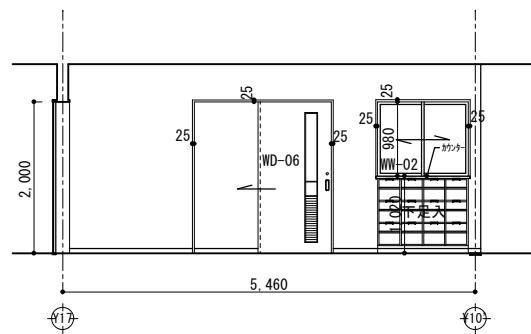
室名	廊下	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0 合板t=24(ナダレス工法)		
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り 手洗い部分壁面:石膏ボードt=12.5の上、防シ化粧板t=6貼		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せっこう吸音ボード t=9.5		
備考	フレキア シンク 4人用 1680W×380D×600H 正面専用キャビネット付 (フラップMOディイ) カクテル(下部足入れ) 手洗い 消火器 床下点検口		



フレキア シンク 4人用 1680W×380D×600H
正面専用キャビネット付 (フラップMOディイ)

A

廊下

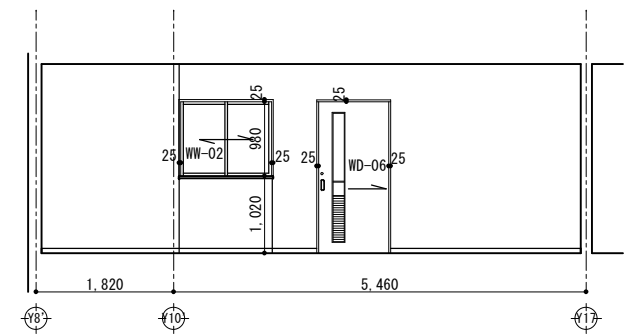
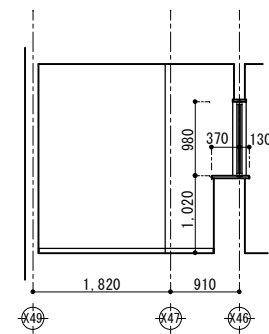
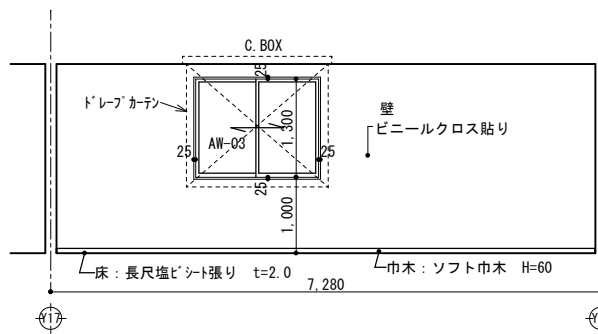
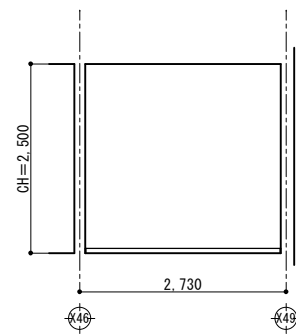


B

C

D

室名	事務室	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0 合板t=24(ナダレス工法)		
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せっこう吸音ボード t=9.5		
備考	カーテンボックス		



事務室

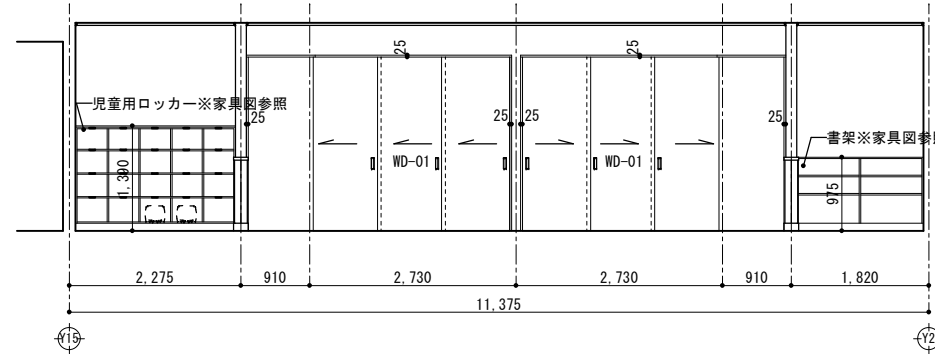
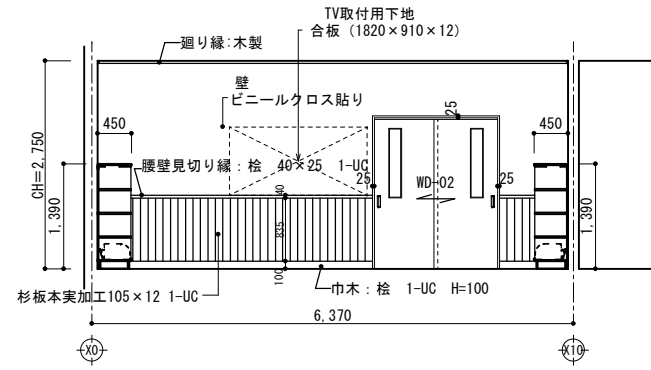
A

B

C

D

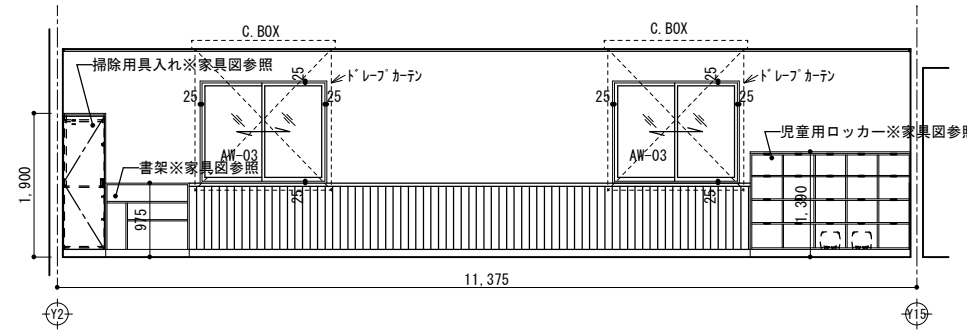
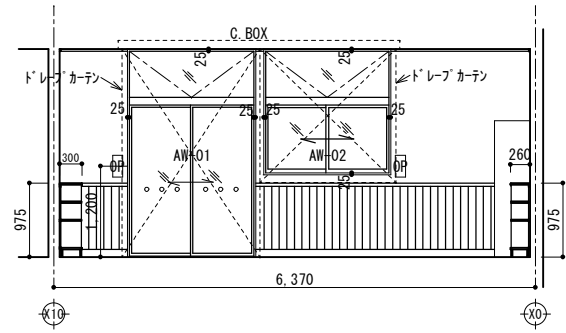
室名	保育室1	天井高 2.75m
床	天然木化粧複合材700-リツク' t=15 合板t=24(ネダレス工法)	
巾木	桧 1-UC H=100	
腰壁	700合板Ⅱ類 t=12下地 杉板本実加工105×12 1-UC	
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り	
天井	化粧せつこう吸音ボード' t=9.5 廻り縁:木製	
備考	ロッカー 書棚 消火器 掃除用具入れ カーテンボックス	天井点検口450口 ウレタンマットt=40



保育室1

A

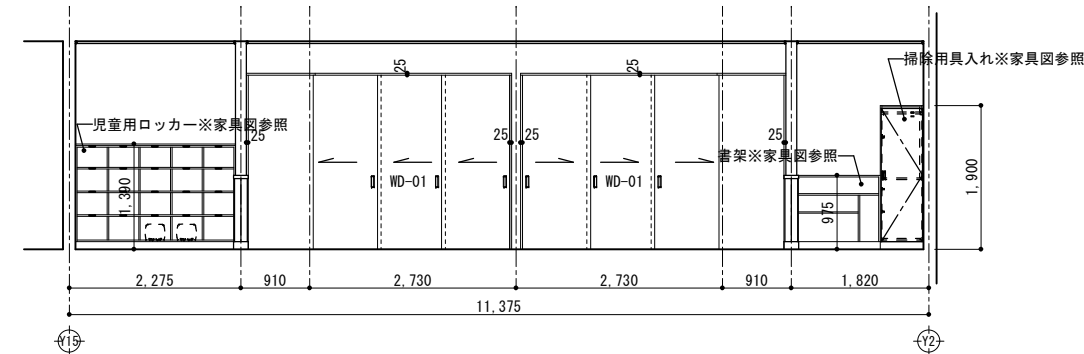
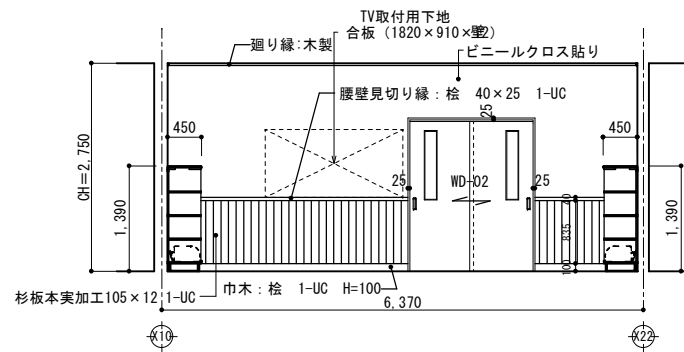
B



C

D

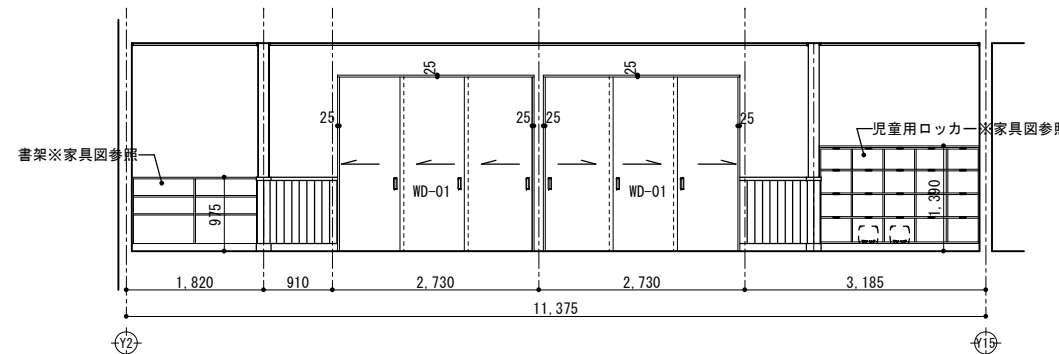
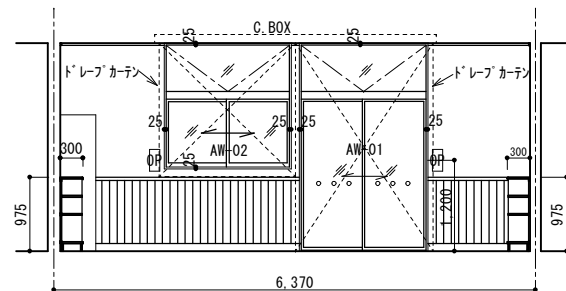
室名	保育室2	天井高 2.75m
床	天然木化粧複合材700-リツク' t=15 合板t=24(ネダレス工法)	
巾木	桧 1-UC H=100	
腰壁	700合板Ⅱ類 t=12下地 杉板本実加工105×12 1-UC	
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り	
天井	化粧せつこう吸音ボード' t=9.5 廻り縁:木製	
備考	ロッカー 書棚 消火器 掃除用具入れ カーテンボックス	天井点検口450口 ウレタンマットt=40



保育室2

A

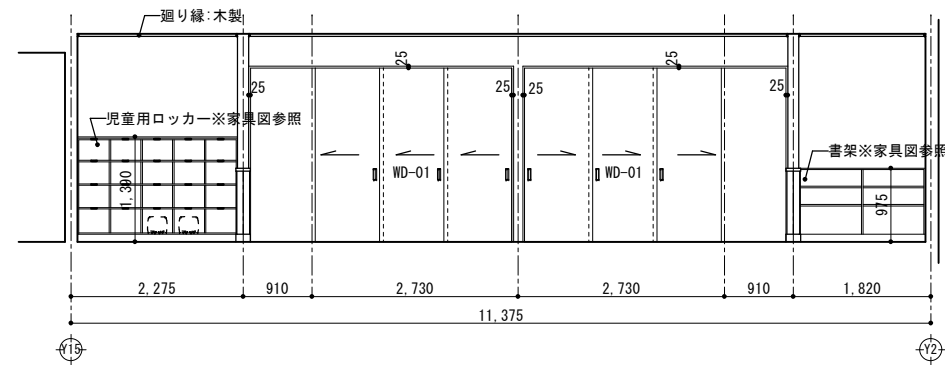
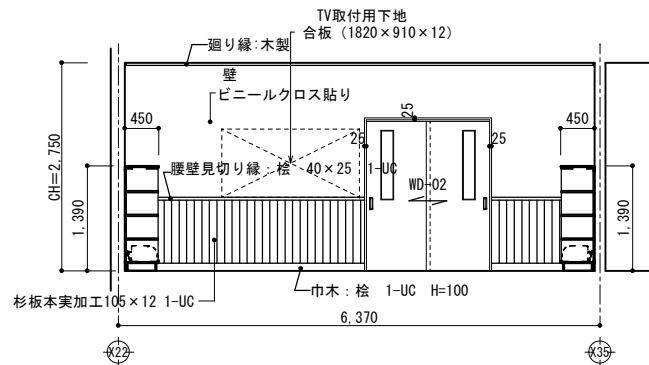
B



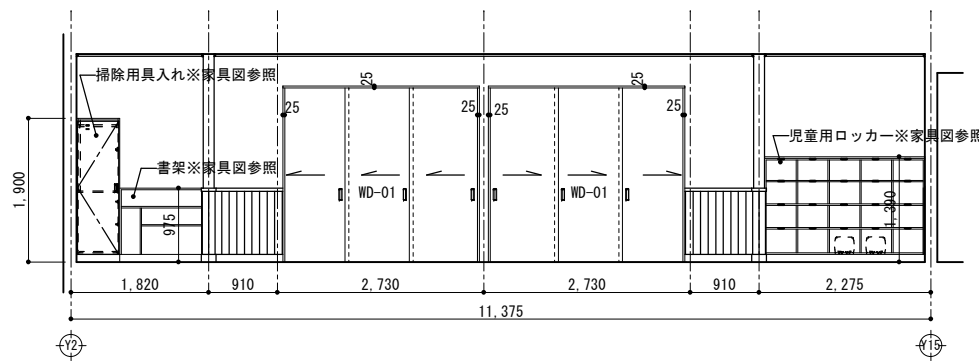
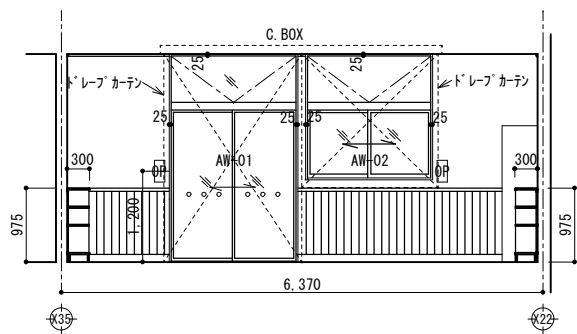
C

D

室名	保育室3	天井高	2.75m
床	天然木化粧複合材700×1200 t=15 合板t=24(ネダレス工法)		
巾木	桧 1-UC H=100		
腰壁	700合板Ⅱ類 t=12下地 杉板本実加工105×12 1-UC		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せっこう吸音板 t=9.5 廻り縁:木製		
備考	ロッカー 書棚 消火器 掃除用具入れ カーテンボックス	天井点検口450口 ウレタンマットt=40	



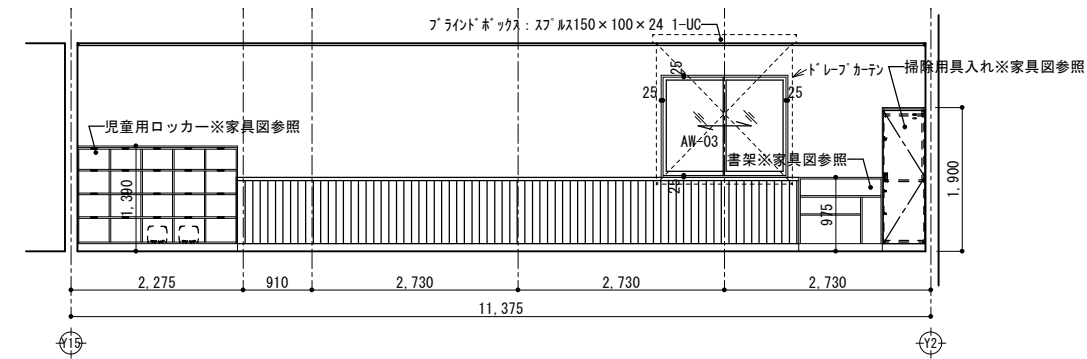
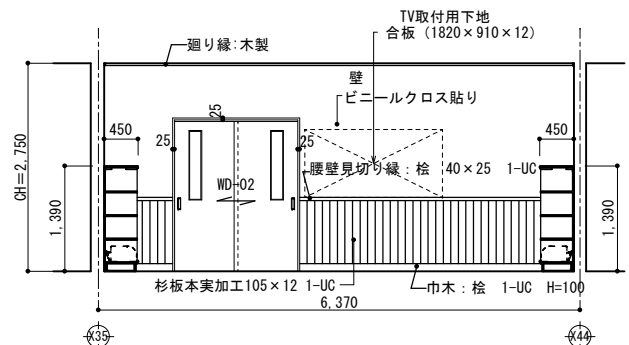
保育室3



C

D

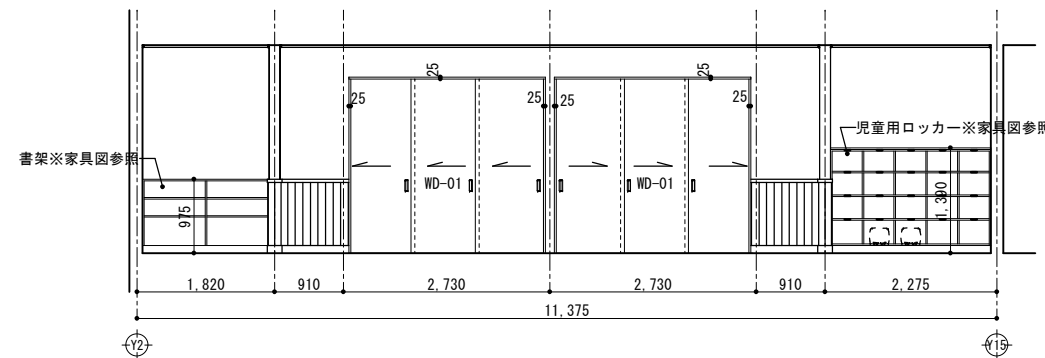
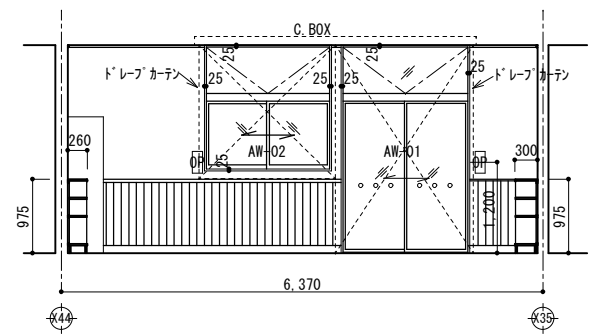
室名	保育室4	天井高	2.75m
床	天然木化粧複合材700×1200 t=15 合板t=24(ネダレス工法)		
巾木	桧 1-UC H=100		
腰壁	700合板Ⅱ類 t=12下地 杉板本実加工105×12 1-UC		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せっこう吸音板 t=9.5 廻り縁:木製		
備考	ロッカー 書棚 消火器 掃除用具入れ カーテンボックス	天井点検口450口 ウレタンマットt=40	



保育室4

A

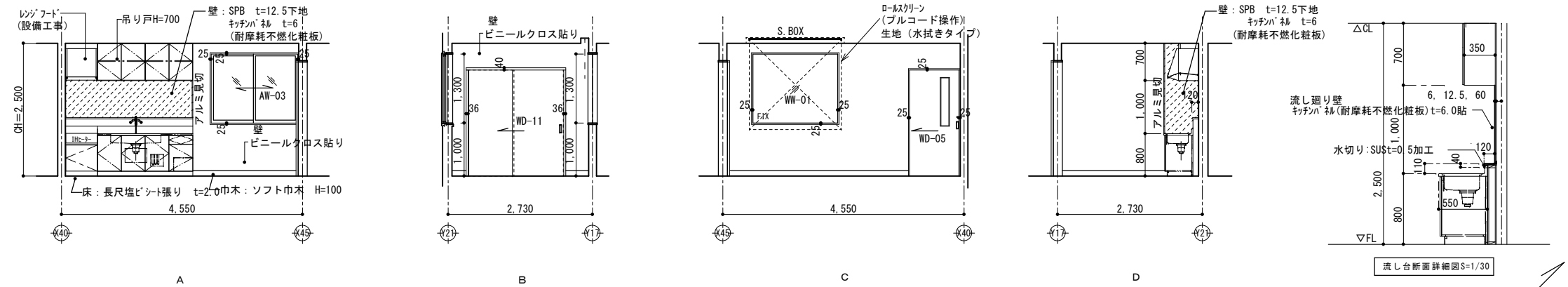
B



C

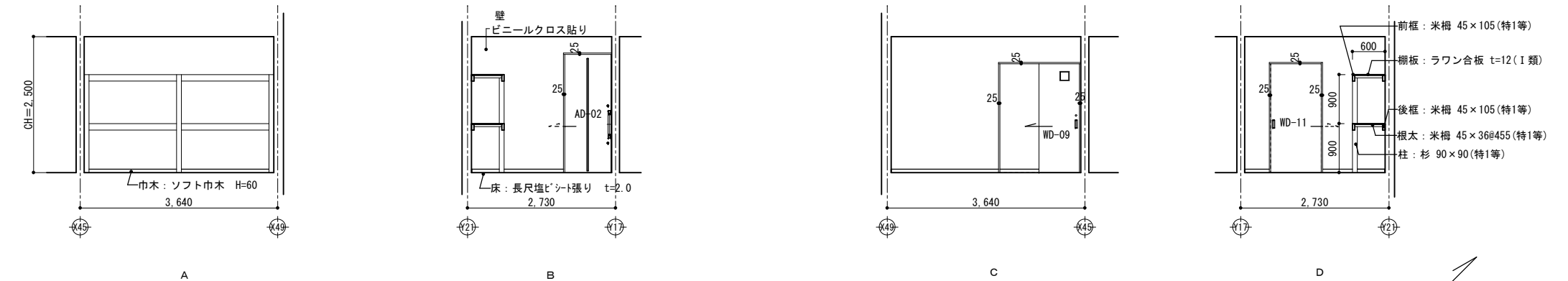
D

室名	調理室	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=100		
腰壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り (流し前) SPB t=12.5下地 キッチンパネル t=6		
天井	化粧せつこう吸音ボード t=9.5		
備考	IHヒーター 流し台 廻り縁・塩ビ製 吊戸棚 レンジフード スクリーンボックス		



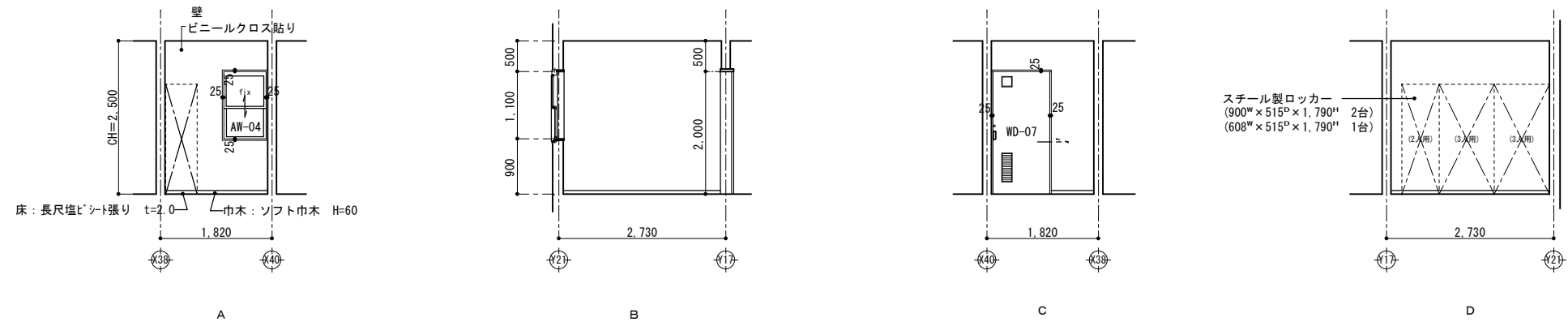
調理室

室名	食材庫	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音ボード t=9.5		
備考	木製棚		



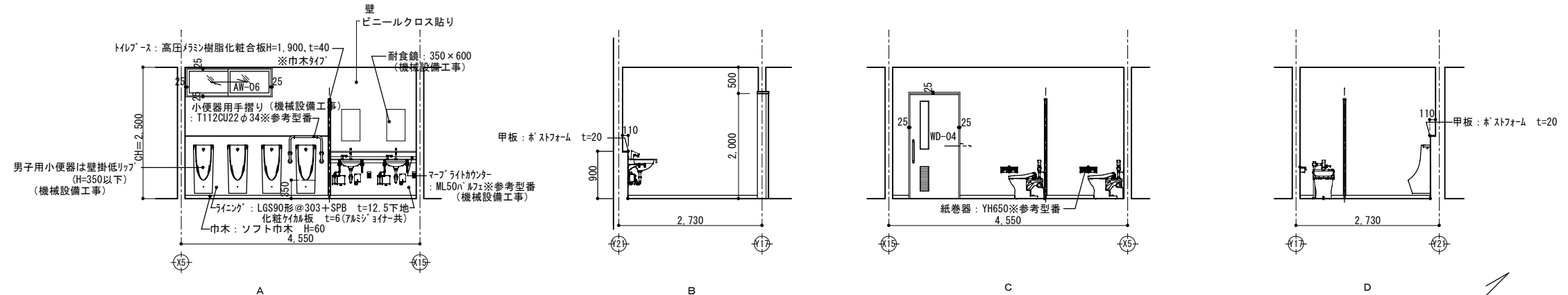
食材庫

室名	更衣室	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音ボード t=9.5		
備考	スチール製ロッカー		



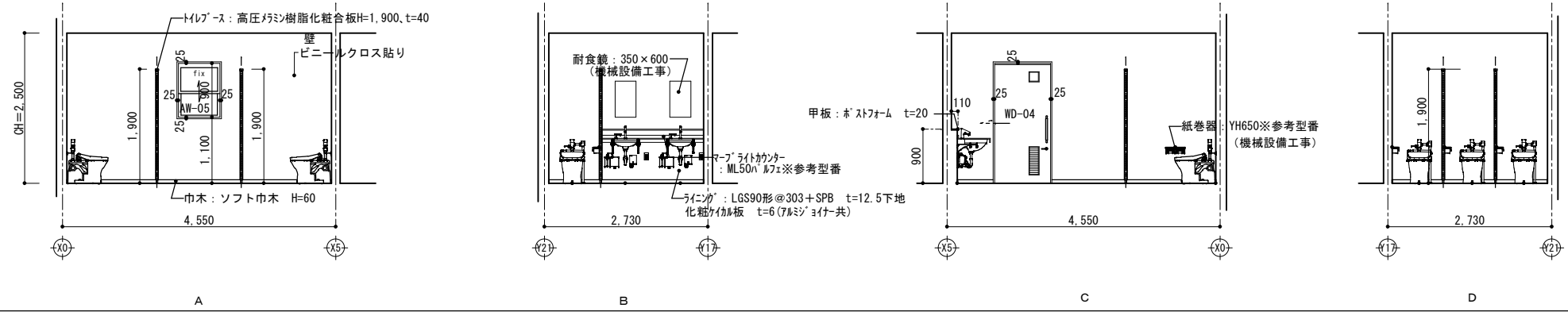
更衣室

室名	男子トイレ	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音ボード t=9.5		
備考	甲板: 板ストフォーム t=20		



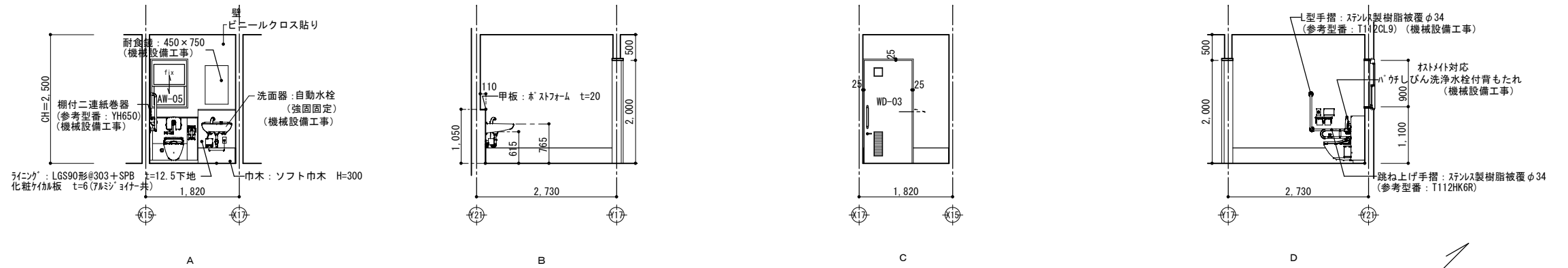
男子トイレ

室名	女子トイレ	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0 (ノックス・抗菌防汚防臭)	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音板 [※] t=9.5		廻り縁:塩ビ製
備考	甲板:ホストフォーム t=20		



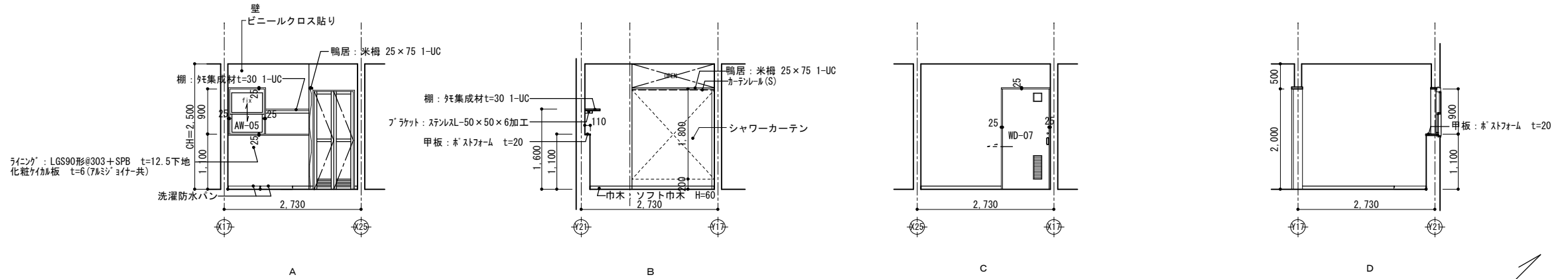
女子トイレ

室名	多目的トイレ	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0 (ノックス・抗菌防汚防臭)	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=300		
腰壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音板 [※] t=9.5		廻り縁:塩ビ製
備考	甲板:ホストフォーム t=20		



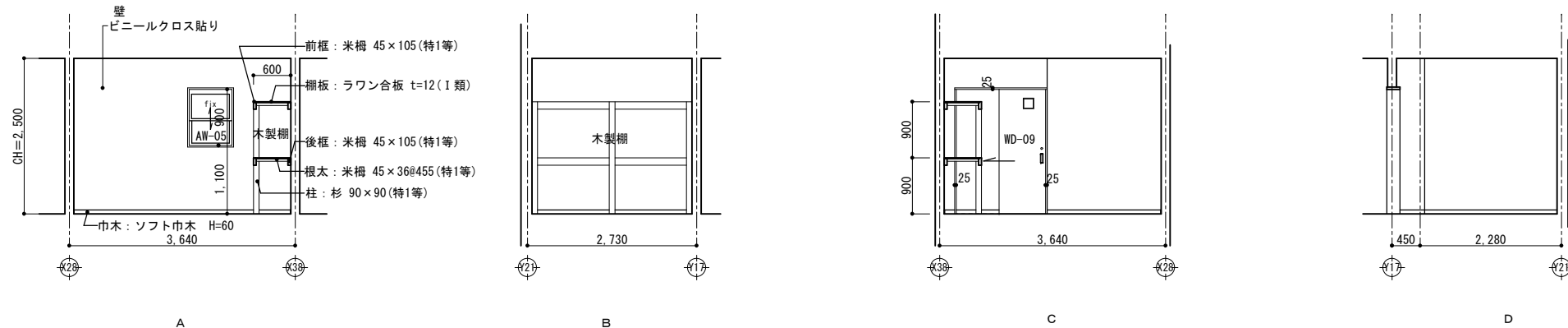
多目的トイレ

室名	洗濯室	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0 (ノックス・抗菌防汚防臭)	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音板 [※] t=9.5		廻り縁:塩ビ製
備考	シャワーユニット0808(化粧鋼板 [※] 木製) 洗濯防水パン カーテンレール シャワーカーテン 甲板:ホストフォーム t=20		



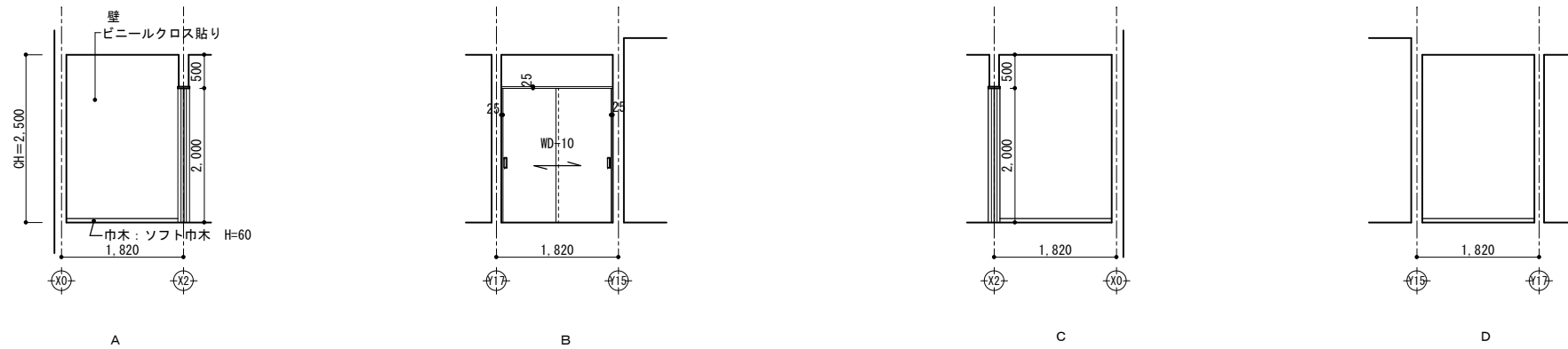
洗濯室

室名	倉庫1	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0 (ノックス・抗菌防汚防臭)	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音板 [※] t=9.5		廻り縁:塩ビ製
備考	木製棚		



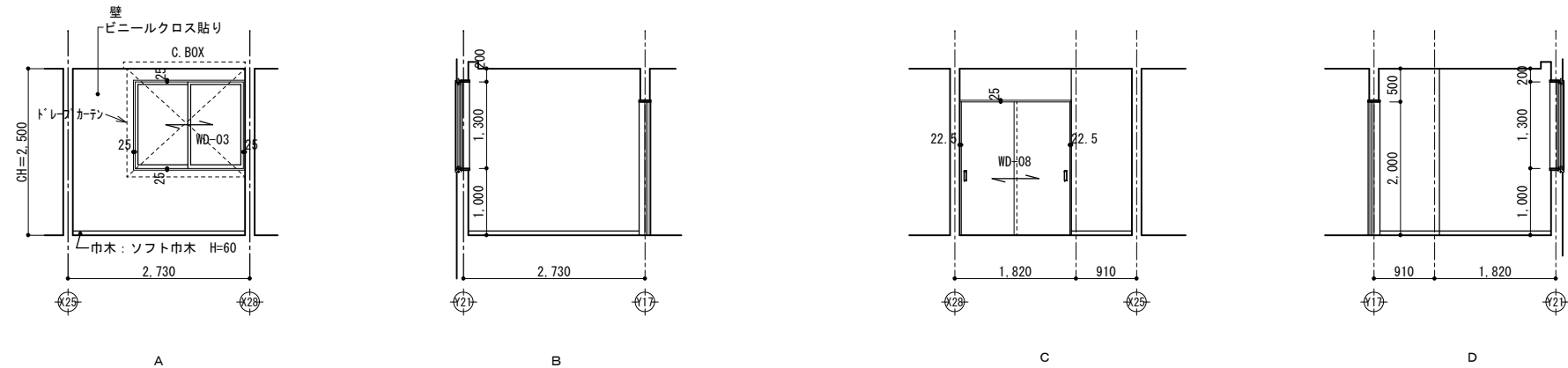
倉庫1

室名	倉庫 2	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音*ト t=9.5		
備考			廻り縁:塩ビ製



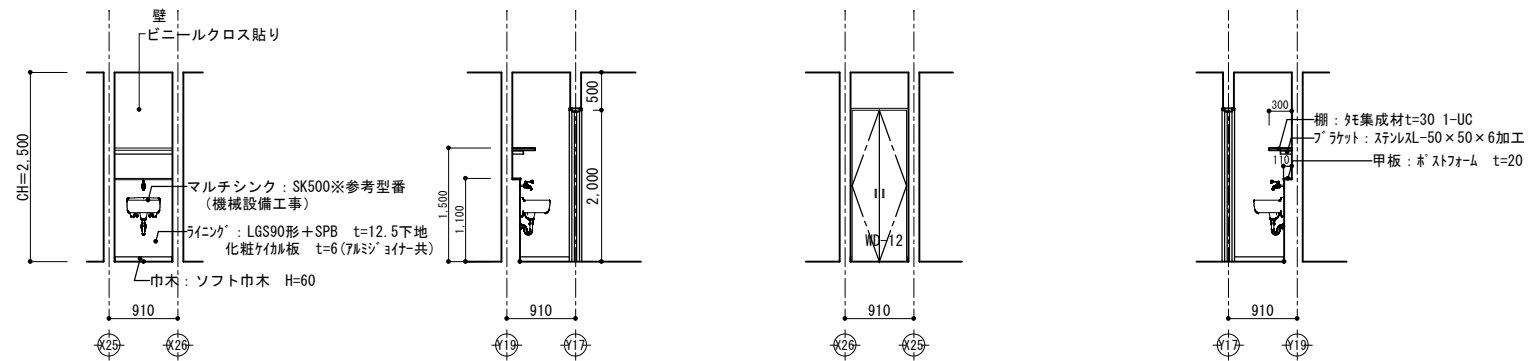
倉庫 2

室名	休養室	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	PB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音*ト t=9.5		
備考	カーテンボックス		廻り縁:塩ビ製

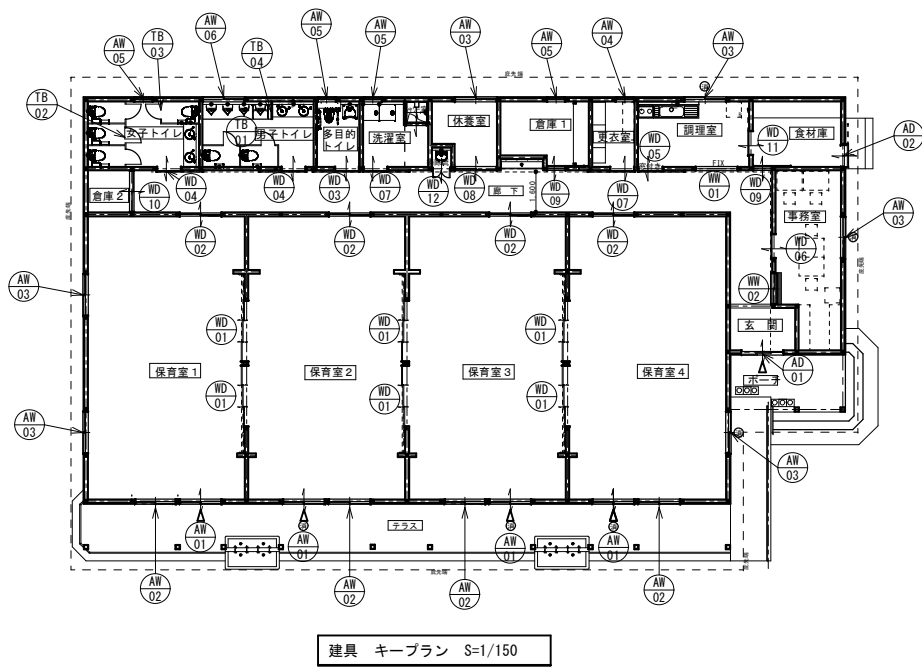


休養室

室名	掃除流し	天井高	2.50m
床	長尺塩ビシート張り t=2.0	合板	t=24(ネダレス工法)
巾木	ソフト巾木 H=60		
腰壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
壁	SPB t=12.5下地 ビニールクロス貼り		
天井	化粧せつこう吸音*ト t=9.5		
備考	マルチシンク 棚		廻り縁:塩ビ製

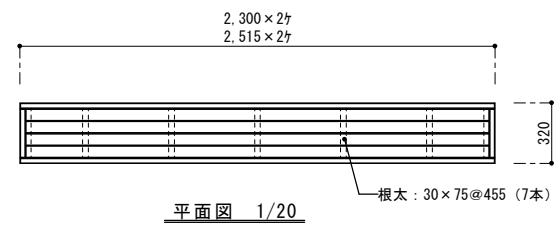


掃除流し

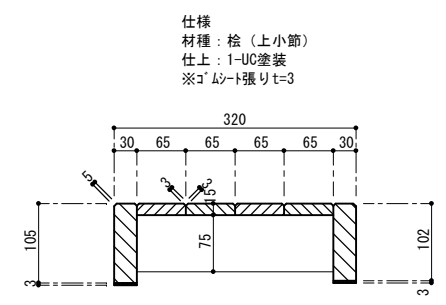


<p>符号・数量</p> <p>AW 01 アルミ製袖付2枚引込玄関ドア 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>玄関</p> <p>仕様</p> <p>アルミ 電解着色(カラー)</p> <p>見込</p> <p>40(戸)</p> <p>金物</p> <p>ハンドル、サムターンシリンダー錠、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>複層ガラス製品組込式(透明ガラスt=3+A6+型板ガラスt=4)</p> <p>備考</p> <p>木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 02 アルミ製スライディングドア 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>食料庫</p> <p>仕様</p> <p>アルミ</p> <p>見込</p> <p>40(戸)</p> <p>金物</p> <p>ハンドル、サムターンシリンダー錠、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>複層ガラス製品組込式</p> <p>備考</p> <p>木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 01 アルミ製外倒し付き引違い窓 4</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>保育室1・2・3・4</p> <p>仕様</p> <p>カラー</p> <p>見込</p> <p>88</p> <p>金物</p> <p>クレセント、アングル、水切り、他付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>透明ガラスt=5+A16+強化ガラスt=4</p> <p>備考</p> <p>サラン網戸、指挟み防止装置付き、衝突防止マーク、排煙ハッチボックス付き、木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 02 アルミ製外倒し付き引違い窓 4</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>保育室1・2・3・4</p> <p>仕様</p> <p>カラー</p> <p>見込</p> <p>88</p> <p>金物</p> <p>クレセント、アングル、水切り、他付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>透明ガラスt=5+A16+強化ガラスt=4</p> <p>備考</p> <p>サラン網戸、指挟み防止装置付き、衝突防止マーク、排煙ハッチボックス付き、木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 03 アルミ製引違い窓 6</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>保育室1・4、休養室、調理室、事務室</p> <p>仕様</p> <p>カラー</p> <p>見込</p> <p>70</p> <p>金物</p> <p>クレセント、アングル、水切り、他付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>透明ガラスt=5+A16+強化ガラスt=4(※1)</p> <p>備考</p> <p>サラン網戸、指挟み防止装置付き、木製枠 1-UC (※1)調理室のみ型板強化ガラスt=4</p>				
<p>符号・数量</p> <p>AW 04 アルミ製上げ下げ窓 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>更衣室</p> <p>仕様</p> <p>カラー</p> <p>見込</p> <p>88</p> <p>金物</p> <p>アングル、水切り、パシナ、スライドロック、他付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>透明ガラスt=5+A16+型板強化ガラスt=4</p> <p>備考</p> <p>サラン網戸、指挟み防止装置付き、木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 05 アルミ製上げ下げ窓 4</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>多目的トイレ、女子トイレ、洗濯室、倉庫</p> <p>仕様</p> <p>カラー</p> <p>見込</p> <p>88</p> <p>金物</p> <p>アングル、水切り、パシナ、スライドロック、他付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>透明ガラスt=5+A16+型板強化ガラスt=4</p> <p>備考</p> <p>サラン網戸、指挟み防止装置付き、木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 06 アルミ製引違い窓 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>男子トイレ</p> <p>仕様</p> <p>カラー</p> <p>見込</p> <p>70</p> <p>金物</p> <p>クレセント、アングル、水切り、他付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>透明ガラスt=5+A16+型板強化ガラスt=4</p> <p>備考</p> <p>サラン網戸、指挟み防止装置付き、木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 01 3本引き込みフラッシュ戸 6</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>保育室1~4</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、V型フラットレール、戸車、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>強化ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 02 木製額入り引き違いフラッシュ上吊戸 4</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>保育室1~4</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、ハンドル、吊車、上吊りレール、戸車、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>強化ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 03 木製額入り片引きフラッシュ上吊戸 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>多目的トイレ</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板(木目) 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、ハンドル、吊車、上吊りレール、表示錠(非常時解放錠)、戸車、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>型板ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:木製(φ)30 表示錠:大型ハンドル 木製ハンドル UC塗装 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 04 木製額入り片引きフラッシュ上吊戸 2</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>男子トイレ、女子トイレ</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板(木目) 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、ハンドル、吊車、上吊りレール、戸車、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>強化型板ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:木製(φ)30 木製ハンドル UC塗装 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 05 木製額入り片引きフラッシュ上吊戸 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>調理室</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板(木目) 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、ハンドル、吊車、上吊りレール、戸車、付属金物一式、ツリボ錠(※1)</p> <p>ガラス</p> <p>強化ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製ハンドル UC塗装、大型引手:153x43 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 06 木製額入り片引きフラッシュ戸 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>事務室</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板(木目) 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、V型フラットレール、戸車、付属金物一式、ツリボ錠(※1)</p> <p>ガラス</p> <p>型板ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製ハンドル UC塗装、大型引手:153x43 木製枠 1-UC</p>
<p>符号・数量</p> <p>WD 08 木製引違いフラッシュ戸 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>休養室</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、V型フラットレール、戸車、付属金物一式、ツリボ錠</p> <p>ガラス</p> <p>強化ガラス t=5</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製枠 1-UC ※戸板取外し可</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 09 木製額入り片引きフラッシュ戸 2</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>倉庫1、食料庫</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、V型フラットレール、戸車、付属金物一式、ツリボ錠</p> <p>ガラス</p> <p>型板ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 10 木製引違いフラッシュ戸 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>倉庫2</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、V型フラットレール、戸車、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>型板ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製枠 1-UC ※戸板取外し可</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 11 木製額入り片引きフラッシュ戸 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>食料庫</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板 大手:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>大型ハンドル手掛引手、V型フラットレール、戸車、付属金物一式</p> <p>ガラス</p> <p>型板ガラス t=4</p> <p>備考</p> <p>大型引手:153x43 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>WD 12 木製両開きフラッシュ戸 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>掃除室</p> <p>仕様</p> <p>ポリエステル合板</p> <p>見込</p> <p>36</p> <p>金物</p> <p>スプルス取手φ8、丁番、ハンドル、ツリボ錠、戸車、ツリボ錠</p> <p>備考</p> <p>木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 01 木製FIX窓 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>調理室</p> <p>仕様</p> <p>木製押縁:スプルス UC塗装</p> <p>備考</p> <p>強化ガラスt=5 木製枠 1-UC</p>	<p>符号・数量</p> <p>AW 02 木製引違い窓 1</p> <p>形状・寸法</p> <p>取付位置</p> <p>事務室</p> <p>仕様</p> <p>木製押縁:スプルス UC塗装</p> <p>見込</p> <p>30</p> <p>金物</p> <p>クレセント、引手、戸車、V型フラットレール、付属金物一式</p> <p>備考</p> <p>強化ガラス t=5 木製枠 1-UC</p>		

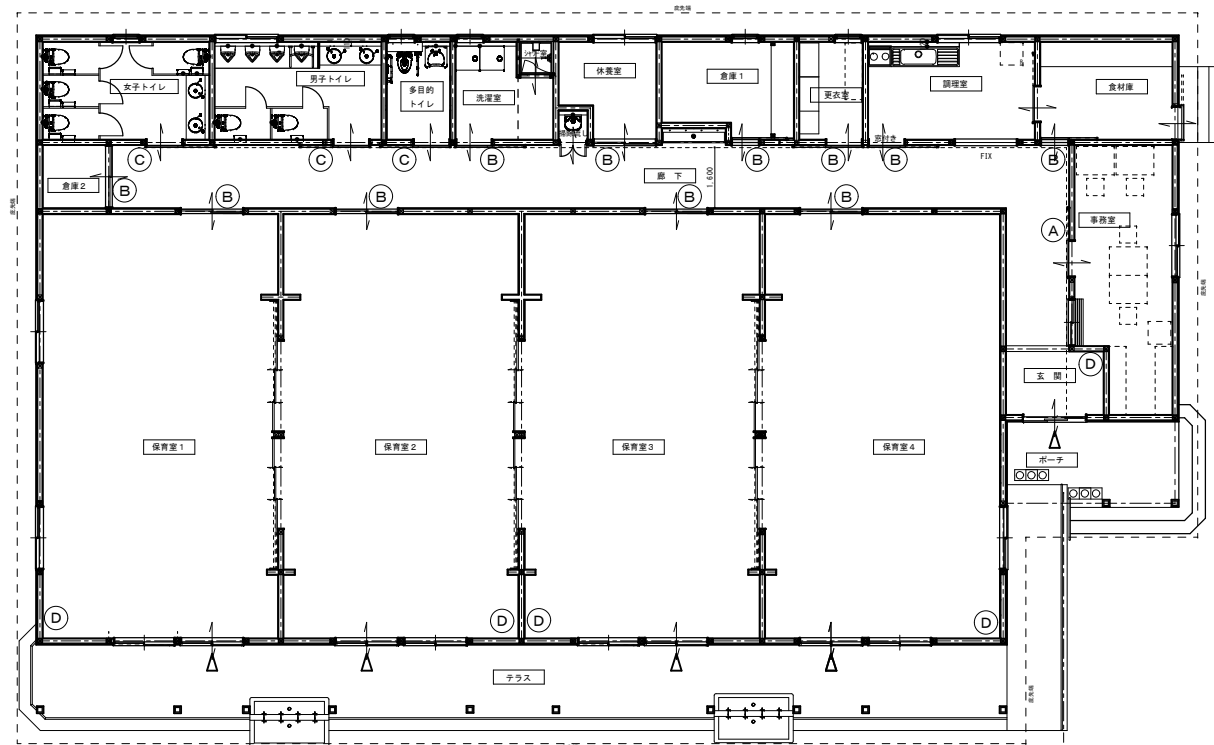
符号・数量	1B 01 トイレブース	1	1B 02 トイレブース	1	1B 03 トイレブース	1	1B 04 トイレブース	1
形状・寸法								
取付位置	男子トイレ		女子トイレ		女子トイレ		男子トイレ	
仕様	高圧メラミン樹脂化粧板 (中心吊り)		高圧メラミン樹脂化粧板 (中心吊り)		高圧メラミン樹脂化粧板 (中心吊り)		高圧メラミン樹脂化粧板	
見込	40		40		40		40	
金物	グレビティヒンジ、スライド表示錠、帽子掛戸当り、アルミ笠木、ステンレス脚金物、外開き用ストッパー		グレビティヒンジ、スライド表示錠、帽子掛戸当り、アルミ笠木、ステンレス脚金物、外開き用ストッパー		グレビティヒンジ、スライド表示錠、帽子掛戸当り、アルミ笠木、ステンレス脚金物、外開き用ストッパー		ステンレス笠木、ステンレス巾木	
ガラス	-		-		-		-	
備考	アルミRエッジ、指挟み防止装置付き		アルミRエッジ、指挟み防止装置付き		アルミRエッジ、指挟み防止装置付き		-	



平面図 1/20

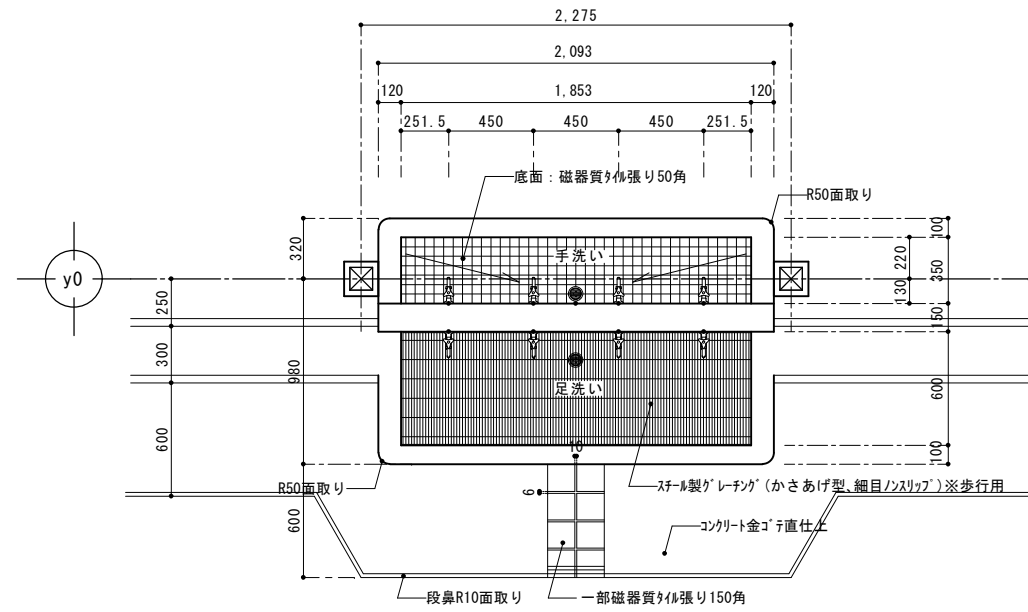


断面図 1/5

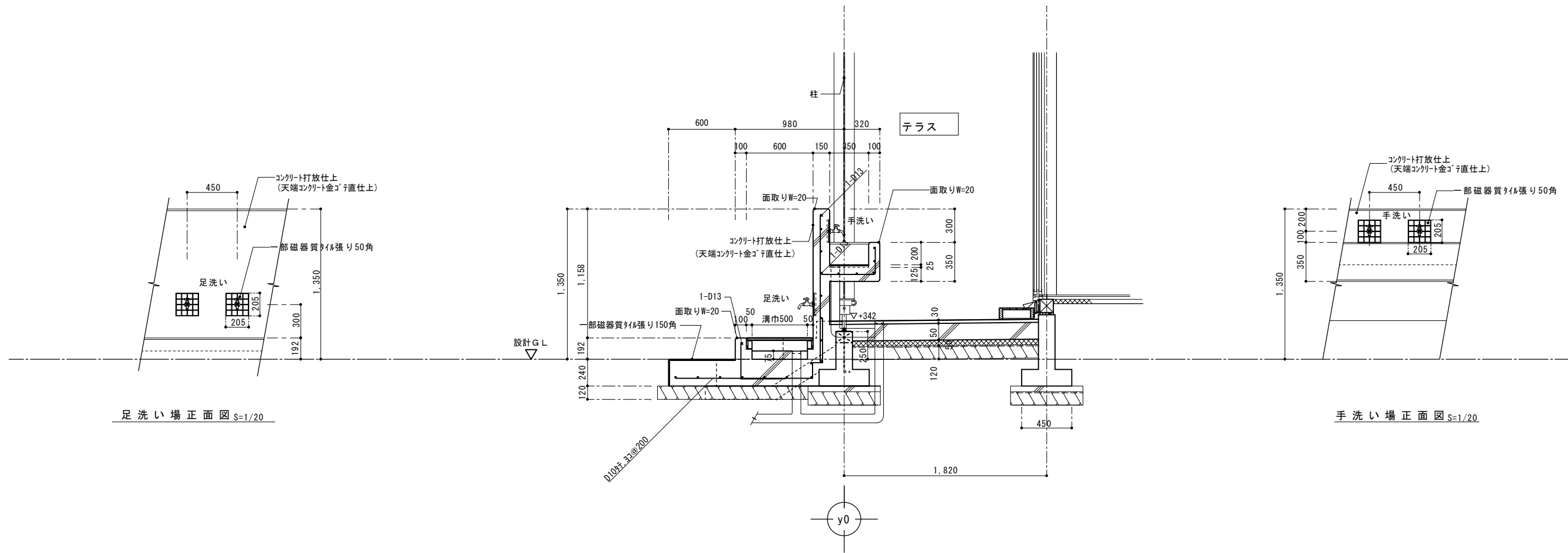


サイン キープラン S=1/100

<p>(A) 室名札 (R付・突出型) 1ヶ所 S=1/3・1/5</p> <p>※取付ビス位置</p>	<p>(B) 室名札 (R付・正面型) 11ヶ所 S=1/3・1/5</p>
<p>(C) 室名札 (R付・突出型) 3ヶ所 S=1/3・1/5</p> <p>※取付ビス位置</p> <p>※取付ビス位置</p> <p>※取付ビス位置</p>	<p>■サイン特記仕様</p> <p>[1] 使用材料</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 木材 : VOC商品 (ホルムアルデヒド基準F☆☆☆☆対応) とする。 b. アルミ : JIS-H4100 A-6063 S-T5 (アルミ押出型材) c. アクリル : JIS-K-6718 d. ステンレス : JIS-G4305 SUS304、HL仕上 <p>[2] フォント</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 書体については、丸ゴシックは「スーラDB」、角ゴシックは「新ゴM」を基準とする。 ※ただし、監督員より特定の書体の指示があった場合にはこの限りではない。 <p>[3] ピクトグラム</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 図柄については、原稿を作成し監督員の承認を受けること。 b. バリアフリー法、条例等で指定するものは、JIS 28210に適合すること。 <p>[4] カラーユニバーサル</p> <ul style="list-style-type: none"> a. CUDカラー認証取得業者での製作とする。 <p>[5] 取付位置・方法</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 取付位置については、視認性を考慮し監督員と協議の上決定する。 b. 取付方法については、取付位置の下地などを考慮し適切な方法で取り付けを行うこと。 <p>[6] その他</p> <ul style="list-style-type: none"> a. サイン計画については、当施設と他工事との調整協議を充分すること。
<p>(D) 消火器取扱表示板 5ヶ所 S=1/5</p> <p>※設置位置、高さ等は消防署と協議の上、設置する。</p>	<p>消火器標識プレート W250×H215×D2 (参考メーカー: ヤマトプロテック 消火器標識プレート SGSBHC)</p>



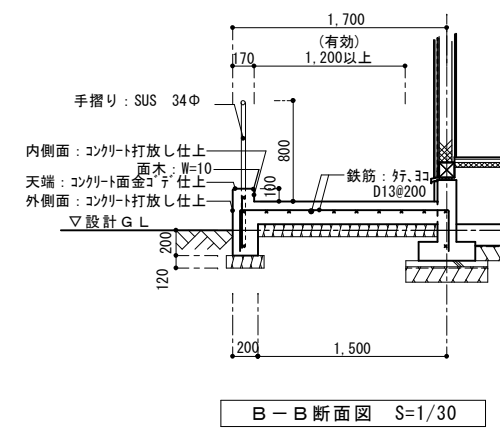
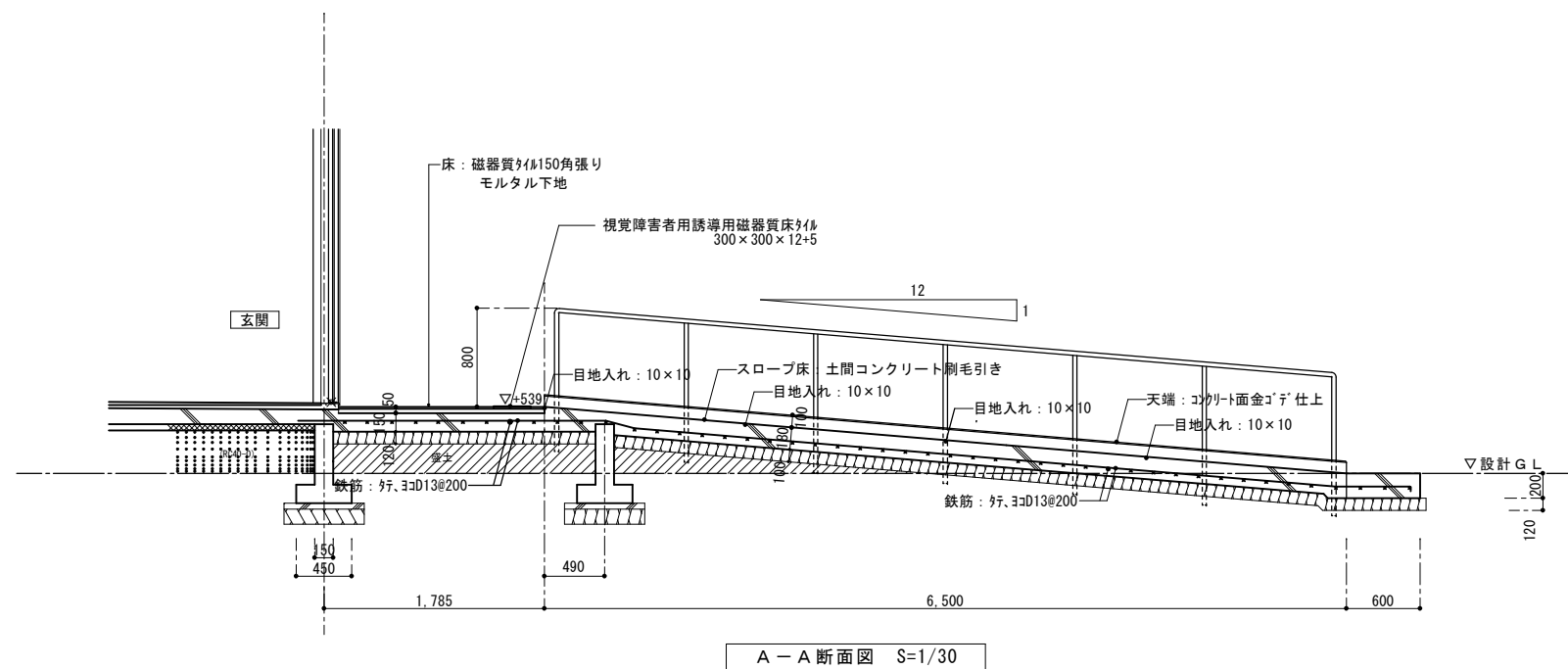
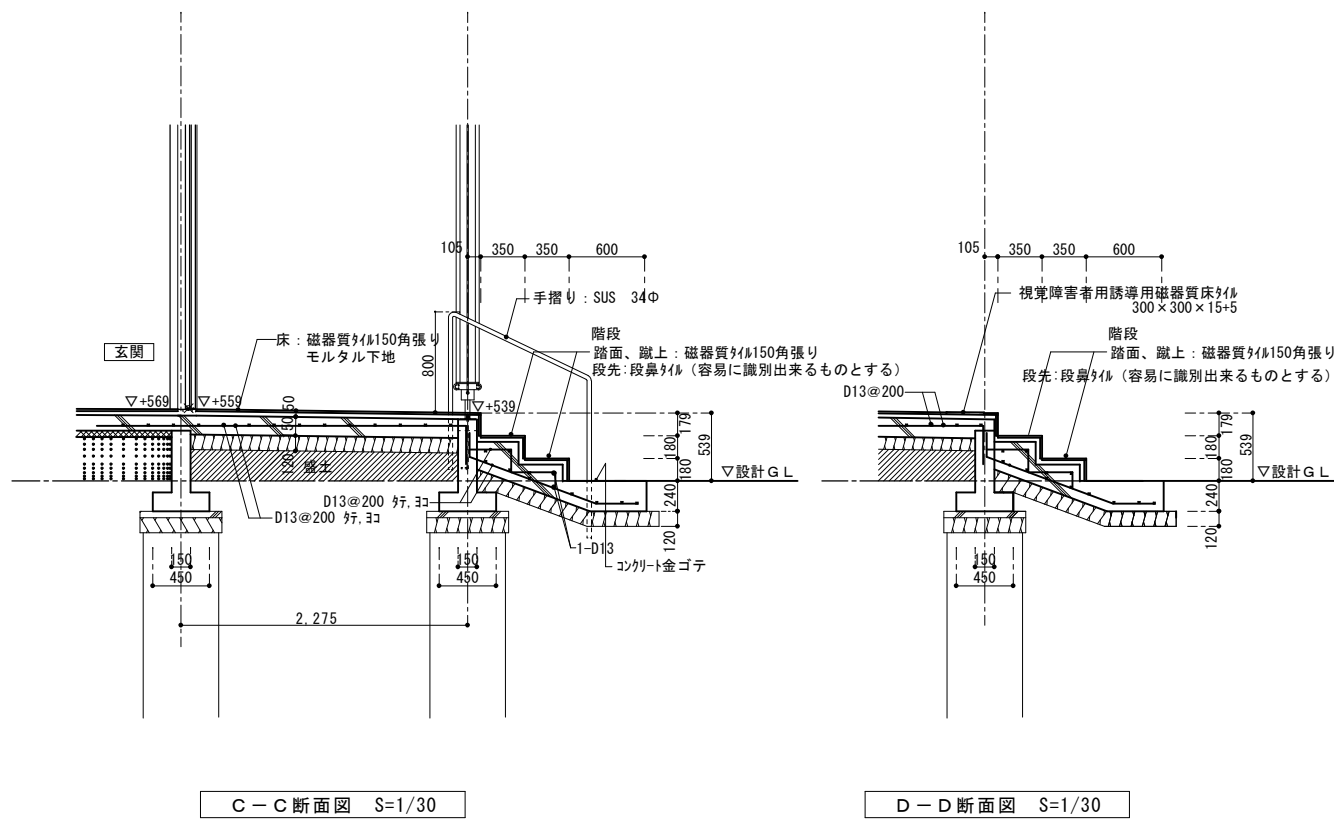
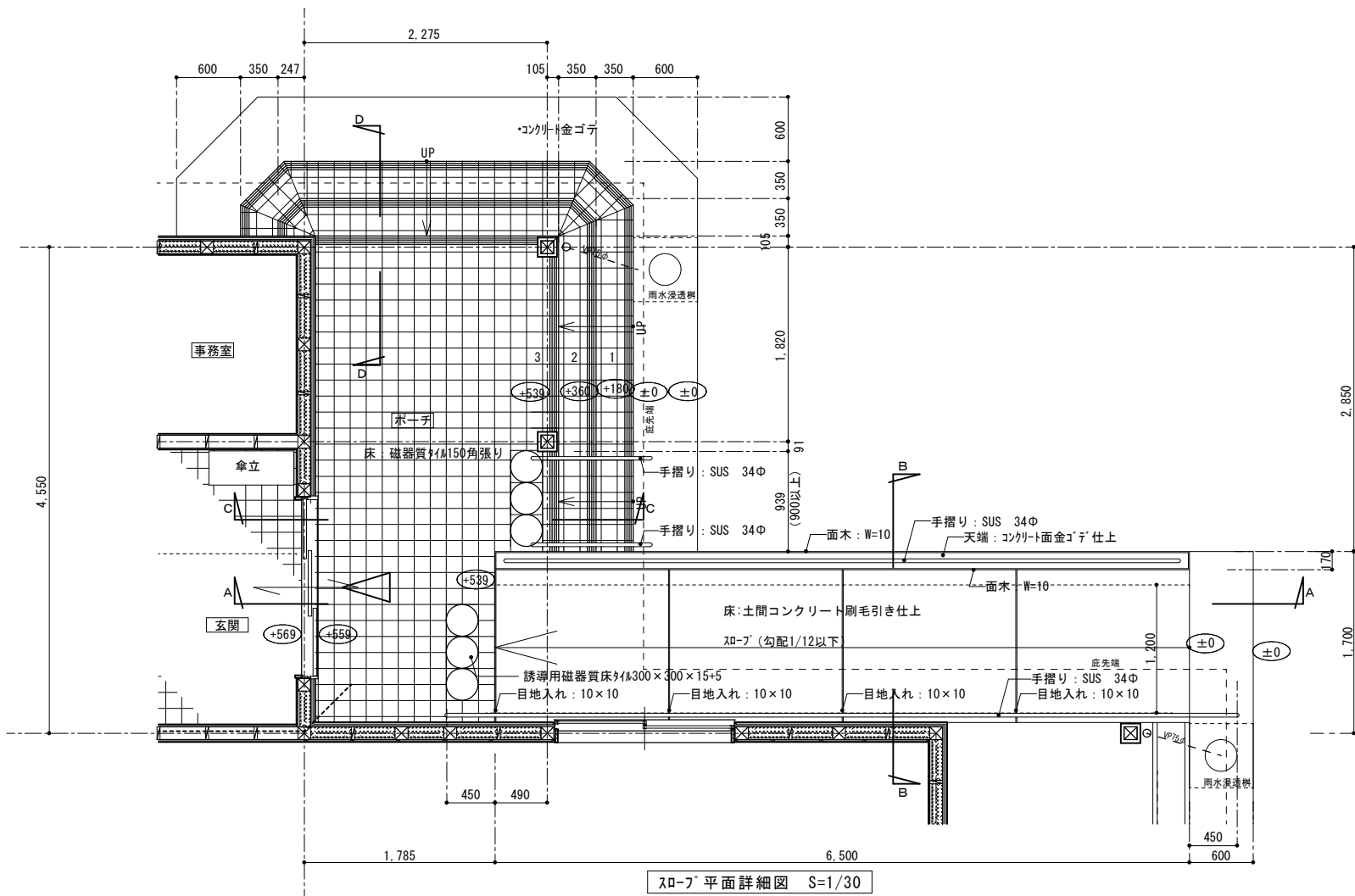
平面詳細図 S=1/20



断面詳細図 S=1/20

足洗い場正面図 S=1/20

手洗い場正面図 S=1/20



小川学童保育室新築工事	設計図	区分	名称	縮尺	株式会社 丸岡設計	所長	主査	設計	日附	NO. A-33
			ポーチ・スロープ詳細図	S=1/30 (A1出図) S=1/60 (A3出図)	一般建築士 登録第107399号 二宮和夫					

防火上主要な間仕切り壁の仕様

木材下地の上、(両面)石膏板-t=12.5+t=9.5 2重貼 (小屋裏マテ) 位置は平面図参照

準耐火構造 (H12建告1358第1・1・ハ・(1)・(iii))

界壁を貫通する配管:貫通部不燃材料(隙間を充填)(両側1m以上)使用
(使用材料によりH12建告1422 準耐火構造の防火区画等を貫通する
給水管、配電管その他の管の外径を定める件を適用する。)

採光・換気・排煙計算表

(単位: m²)

室名	床面積	必要採光面積	建具	有効採光面積	判定	必要換気面積	建具	有効換気面積	判定	必要排煙面積	建具	有効排煙面積	判定
事務室	2.73 × 5.46 + 1.82 × 1.82 = 18.21	18.21 × 1/20 = 0.910	AW-03	1.60 × 1.30 × 3 = 6.240	○.K	18.21 × 1/20 = 0.910	AW-03	0.75 × 1.30 = 0.975	○.K	18.21 × 1/50 = 0.364	AW-03	0.75 × 0.60 = 0.450	○.K
保育室1	6.37 × 11.375 = 72.46	72.46 × 1/7 = 10.351	AW-01	1.60 × 2.61 × 3 = 12.528	○.K	72.46 × 1/20 = 3.623		機械換気設備設置		72.46 × 1/50 = 1.449	AW-01 AW-02	1.563 × 0.486 + 0.76 × 0.2 = 0.911 1.563 × 0.486 + 0.77 × 0.2 = 0.913 計 = 1.824	○.K
保育室2	6.37 × 11.375 = 72.46	72.46 × 1/7 = 10.351	AW-01	1.60 × 2.61 × 3 = 12.528	○.K	72.46 × 1/20 = 3.623		機械換気設備設置		72.46 × 1/50 = 1.449	AW-01 AW-02	1.563 × 0.486 + 0.76 × 0.2 = 0.911 1.563 × 0.486 + 0.77 × 0.2 = 0.913 計 = 1.824	○.K
保育室3	6.37 × 11.375 = 72.46	72.46 × 1/7 = 10.351	AW-01	1.60 × 2.61 × 3 = 12.528	○.K	72.46 × 1/20 = 3.623		機械換気設備設置		72.46 × 1/50 = 1.449	AW-01 AW-02	1.563 × 0.486 + 0.76 × 0.2 = 0.911 1.563 × 0.486 + 0.77 × 0.2 = 0.913 計 = 1.824	○.K
保育室4	6.37 × 11.375 = 72.46	72.46 × 1/7 = 10.351	AW-01	1.60 × 2.61 × 3 = 12.528	○.K	72.46 × 1/20 = 3.623		機械換気設備設置		72.46 × 1/50 = 1.449	AW-01 AW-02	1.563 × 0.486 + 0.76 × 0.2 = 0.911 1.563 × 0.486 + 0.77 × 0.2 = 0.913 計 = 1.824	○.K
休養室	2.73 × 1.82 + 1.82 × 0.91 = 6.62	6.62 × 1/20 = 0.331	AW-03	1.60 × 1.30 × 0.205 = 0.426	○.K	6.62 × 1/20 = 0.331	AW-03	0.75 × 1.30 = 0.975	○.K	6.62 × 1/50 = 0.132	AW-03	0.75 × 0.60 = 0.450	○.K
調理室	4.55 × 2.73 = 12.42	12.42 × 1/20 = 0.621	AW-03	0.75 × 1.30 = 0.975 施行令第111条第1項第2号による開口部 告示1411号第二号イにより非常照明設置免除	○.K	12.42 × 1/20 = 0.621	AW-03	0.75 × 1.30 = 0.975	○.K	12.42 × 1/50 = 0.2484	AW-03	0.75 × 0.60 = 0.450	○.K

採光補正係数	
事務室	(3.00/3.37) × 6-1.4=3.941
保育室	(1.58/2.00) × 6-1.4=3.34
休養室	(0.80/2.99) × 6-1.4=0.205

※建築基準法施行令第114条第3項の隔壁については、施行令第115条の2第1項第七号により設置は無い。(各室、各通路について、壁及び天井の室内に面する部分の仕上を準不燃、不燃材料とする)

消防法無窓階計算表

1階床面積 = 478.76				
必要開口面積	建具	有効開口面積		判定
478.76 × 1/30 = 15.958	AW-01 AW-03 AW-03 (調理室)	1.65W × 2.00H × 4ヶ = 13.20 1.65W × 1.30H × 1ヶ = 2.145 0.825W × 1.30H × 1ヶ = 1.0725		○.K
		合計 = 16.4175		

保育室1 保育室2 保育室3 保育室4=72.46m² 職員
※収容人数: 72.46 ÷ 3=24.15人→25人 × 4室 + 8人 =108人

※ 消火器具設置数量

防火対象物	事務所 (15) 項		
延床面積	478.76m ²		
必要消火能力単位 (15) 項S/200m ²	必要面積	478.76m ² × 1/200 = 2.3938	
消火器具仕様	ABC10型 (能力単位: 3)		
必要設置本数	2.3938/3=0.797 ∴ 1本以上 (実施本数: 5本)		
	(消) 印: 消火器ABC10型		
備考	・ 歩行距離20m以内に設置とする。		